

台湾新聞

TAIWAN NEWS ◆ 2014年12月1日号 東京発行 NO.212

発行元: 有限会社 台湾新聞社 〒171-0021 東京都豊島区西池袋4-19-4 TEL: 03-5917-0045 FAX: 03-5917-0686 http://www.taiwannews.jp E-mail: info@taiwannews.jp
■定期購読をご希望の方は台湾新聞社までお問い合わせ下さい。 定価350円(税込) 定期購読12回: 3,500円(税込) / 24回: 7,000円(税込) ©郵便振替: 00140-4-594168

続けて読むから「台湾」が解る
お得で便利!! 毎月第1日曜日にお届け!
年間定期購読
送料無料でお届け!
1年契約で700円お徳!
※12回発行で購読料3,500円(1部350円×12=4,200円)
～お申込みはかんたんです(住所・電話番号・お名前・契約月)～
お申込み窓口 (TEL03-5917-0045 FAX03-5917-0686) まで
メールでも受付中! (info@taiwannews.jp)

日台のEPA締結なるか?! 日台の意識の違いも



11月20日に行われた日台貿易経済会議にて、交流協会の大橋光夫会長(左)と亜東関係協会の李嘉進会長(右)(写真提供:台湾外交部)

11月に入り、台湾のトップらが「日台のEPA(経済連携協定)締結へ向けた強い意思を次々に表示している。台湾メディアによると、台湾の対日窓口機関である亜東関係協会の李嘉進会長は11月20日、「馬英九総統の最大の目的は日本との間でEPAを締結することだ」と述べたほか、「日本が直面している問題は、他国とのFTA(自由貿易協定)やEPAの締結で解決する可能性がある」といううえで、現在、日台双方は良好な関係を築いており、鉄は熱いうちに打つべきだと、可能な限り早期の日台EPA締結を望むと報じ、台北駐日経済文化代表処(以下=代表処)の沈嘉淳代表も11月台湾にて、日台間の経済発展のため積み木を積み上げるように積極的にEPAの調印に向けて取り組む考えを示した事を報じている。本紙は代表処に対し、この件についての現状と今後の見込みについて尋ねたが、現在はまだ進行中であるとの理由から、コメントは出されなかった。日本は2002年にシンガポールとEPAを

結んで以来、これまでメキシコ、マレーシア、チリ、タイなどとEPAを締結してきた。さらにEU(欧州連合)とのEPAは来年末までに結ばれるとの見込みもある。台湾は日本にとって5番目の貿易パートナーであり、日本は台湾にとって2番目の貿易国パートナーである。貿易取引規模の大きさや、その緊密な経済関係を考えれば、台湾は日本が次にEPAを締結するにふさわしい間柄であると推察される。また、EAP締結を日本の民間側からも支持する声が出ている。台湾に進出している日系企業などで構成する台北市工商会(=石塚洋理事長)は11月5日、台湾政府への要望と提言をまとめた「2014年白書」を台湾の国家発展委員会の管中関主任委員宛てに手渡した。その中で「日台間では、近年、数多くの協定が結ばれてきた。まずはこの動きを高く評価したい。一方で、日台間の租税取決めやEPA締結等、さらなる環境整備を希望する」と要望している。

EPAに対する日本側の見解とは?

しかし、拓殖大学国際学部の吉野教授(アジア経済論、国際経済学)によると、日台間のEPA締結は台湾にとってかなり魅力的なものであるが、日本へのメリットはあまり期待できないという。吉野教授は「日本側のメリットとして、あえて挙げるとすれば、台湾と中国大陆間で結ばれたECFA(两岸経済協力枠組協定)をどう利用できるかによるだろう」と述べた。それでも今の日台関係の流れで行くとEPAの可能性は充分あり得るというが、今のところ日本側のEPA締結に向けた積極的な行動は確認できていない。吉野教授は日本側の協力を得るために、台湾は日台間のEPAを締結した際の日本側のメリットを明確に表示することが必要不可欠だとしている。なお、台湾が最近になってEPAの締結を頻繁に提示していることについて吉野教授は「これは、中国大陆と韓国のFTA(自由貿易協定)交渉が実質的に妥結されたことによる、台湾の焦りの表れと考えることも出来るだろう」と話していた。

一方、台湾メディアは、もし中韓FTAが締結された場合、台湾の経済成長率(国内総生産=GDP)が0.5%下がるほか、輸出総額も1.34%(約38億ドル)減ることが見込まれていると報じている。このような事実から、台湾側は「焦り」を感じているように思われる。

馬英九総統がTPPとRCEPについて言及

以前より台湾はTPP(環太平洋戦略的経済連携協定)やRCEP(東アジア地域包括的経済連携)の加入にも意欲を見せていた馬英九総統だが、ここにきてさらに協定締結に対する意思表示も勢いを増している。馬英九総統は11月13日、「日本経済新聞」のインタビューでFTAに類似した協定を締結するのという質問に対し、「長期的な観点から見ると、YESである」とコメントし、日台の密接な友好関係を示している。

だが、コメントの内容としてはTPPとRCEPについてのものが目立っていた。「台湾はTPPおよびRCEPへの参加を希望している。これは主に、この地域経済統合の2つの連合は台湾の貿易量にとり、きわめて巨大であるからだ。この2つの連合の進捗について、TPPで述べるとすれば、2015年に新ラウンドの多国間交渉が始まるとみられており、RCEPも2015年になってからとなるので、今年の年末までは新しい進展がないであろう。台湾は地域経済統合への参加を希望しているものであり、二国間であろうと、多国間であろうと参加する意向であり、これらの国々と先ず話し合いたいと願っている」(馬英九総統)としている。また、台湾がTPP参加にどのような協力が要かとの質問については、「実際の上でも米国の支持およびTPP参加各国の同意を必ず得なければならず、また同時に、中国大陆が妨害しないようにし、そうしてこそ参加が実現できるのである」と述べている。

台湾は一步一步確実に各協定締結を進め、世界における経済面での地位を確立していくのだろうか?今後の動向に注目したい。

拓殖大学: 渡辺利夫総長 台湾は威厳を持って!

日台間のEPA締結に向けてだが、是非とも締結して欲しい。私だけではなく政府や民間企業の間でも締結は望まれていると思う。台湾の馬英九総統は2年内での締結を目指すとしているが、果たしてその期間で締結できるかどうかは微妙なところだ。しかし、台湾は自信と威厳を持って、意欲的にEPA締結にむけて取り組み、前進して行って欲しい。そのために、私も呼びかけをしていけたらと思っている。



拓殖大学の渡辺利夫総長

TOPIC

- 日本語版
- 台湾繊維企業13社が各種素材を日本市場でPR 3面
 - 「ご当地! 絶品うまいもん甲子園」で台湾チームが初参加 8面
- 中国語版
- 亞總會議首度移師大陸舉行 為台商發展集思廣益 1面
 - 蔡安邦獲頒秋季業績勳章 感謝研究夥伴相挺 4面
 - 日本房屋投資快訊 8面

WEBでもニュース記事が読めます

<http://blog.taiwannews.jp>

台湾新聞2015年 謹賀新年元旦号 広告ご出稿のお願い

台湾新聞社では、来年1月1日に104年目の新年を迎える中華民国(台湾)へのお祝いの広告面を企画しました。在日台湾人や日本の友人向けに、平素より台湾新聞にご支援いただいている方々を中心にお願いすることに致しました。詳細は以下の通りになります。ご協力をお願い申し上げます。

【お申し込み方法】

FAXまたはメール、郵送で弊社までお知らせ下さい。
(請求書、領収書の必要がある場合には、お申し込み時にその旨もお知らせ下さい)

【お問い合わせ・お申し込み先】

台湾新聞社
TEL: 03-5917-0045
FAX: 03-5917-0686
E-mail: info@taiwannews.jp
〒171-0021 東京都豊島区西池袋4-19-4

用語解説 FTAとEPAの違い

外務省ホームページには、FTA(自由貿易協定)は「特定の国や地域の間で、物品の関税やサービス貿易の障壁等を削減・撤廃することを目的とする協定」であるのに対し、EPA(経済連携協定)を「貿易の自由化に加え、投資、人の移動、知的財産の保護や競争政策におけるルール作り、様々な分野での協力の要素等を含む、幅広い経済関係の強化を目的とする協定」と定めている。また、吉野教授によるとEPAは投資や知的財産なども含まれるため、FTAよりも広範囲における協定となっているという。

近年、台湾が結んだ重要な協定の例

- 2013. 11. 7
台湾・シンガポール経済パートナー協定 (A S T E P)
- 2013. 7. 10
ニュージーランド・台湾経済協力協定 (A N Z T E C)
- 2010. 6. 29
两岸経済協力枠組協定 (E C F A)
- etc...

宅配利用で遠くからでも利用OK

パソコン処分したいんだけど・・・
無料 どうすればいいの?

【依頼者にお得情報】
デスクトップSET
ノートPC (液晶割れ不可)
液晶モニター (液晶割れ不可)

↓
QUOor 図書カード
どちらかプレゼント
(事前のご連絡をお願いします)

データの破壊サービス付
当社に依頼されたパソコンは全てHDD破壊付です。
ご希望の方は、そ場で破壊致します。

壊れ・古い お引受け致します
解体→分別→再資源なので、ゴミではありません。
家電リサイクル品目 (テレビ・冷蔵庫・洗濯機・ITP)は別途ご相談下さい。

持込ヤード

【その他高価買取します】
非鉄・スクラップ・廃プラ
エア・コン・銅線・給湯器、他

なんでも
ご相談下さい

http://www.shinrikogyo.co.jp 信利工業(株)
(大阪台湾同郷会 会長: 池平美香) 〒593-8312 大阪府堺市西区草部2009番地
tel 072-260-3688 fax072-260-3677

エバー航空
WEB限定運賃
好評発売中!

WEB限定運賃 45日前、21日前までの購入がおトクです! 台北行16,000円~
詳細・ご購入はこちら ▶ www.evair.com

TPP・RCEP参加で中枢としての役割に現実味



パネルディスカッションの様子

台北駐日経済文化代表処と産経新聞社の話し合いを基に企画された特別シンポジウム「台湾の明日への展望～TPPとRCEP参加の意義に関して～」が11月4日、日本記者クラブホールで開催された。会場には定員を超える100人以上の来場者が集まり、台湾経済研究院の江丙坤理事長及び拓殖大学の渡辺利夫総長が基調講演を行った。

台湾は現在、環太平洋戦略的経済連携協定(TPP)と東アジア地域包括的経済連携(RCEP)への加盟を表明している。「台湾の国際経済戦略～新たな繁栄と安定に向けて～」をテーマに講演した江理事長は「台湾のTPP及

びRCEPへの参加は台湾の最高の国際戦略である」と言明し、「メンバー諸国にとってプラスの影響を及ぼす」という持論を展開した。その理由として江理事長は「台湾がTPPとRCEPに参加すれば台湾の実質GDPを約2%、貿易を約6.5%増加する可能性がある。また、経済

推進度は開発国と途上国の中間位置に当たる台湾が、TPPとRCEPに参加する事で、関連の産業チェーンにおける川上と川下の分野で優れる製品生産と流通サービスの提供ができ、加えて、経営理念の伝達の役割も果たせる。このことが途上国メンバーの産業レベルの向上に役立つに違いない」と話した。

また、渡辺総長は「台湾の国際空間をいかに広げるかーTPP・RCEPへの日本の対応」をテーマに講演し、「サプライチェーンメカニズムの中で台湾は中心的な役割を果たしており、サプライチェーンメカニズムの中核基地に足らしめるための技術的なノウハウと人材を豊富に要

している。これを一層磨き、台湾を拠点とする国際的なサプライチェーンメカニズムをさらに有効に働かせることが台湾には必要だろう。日本の役割は台湾のTPPとRCEP参加を米国や中国に促すことだ」と述べたほか、続くパネルディスカッションではモデレーターの産経新聞社論説委員の山本秀也氏からの「日台間の経済において今後どのような政策が必要か」という質問に対し、「モノだけでなくサービス面での価値を日台双方で創り上げ、各国のモデルとなること」とした。

台湾はTPPとRCEPに加盟するために既に初歩的推進チームを設置しており、行政院長自ら主催しているという。台湾のTPP及びRCEP参加実現は、現実性を帯びている。



会場は満員となった

台北市日本工商会が政府に2014年度白書提出

台湾における日本企業などで構成される「台北市日本工商会」は2014年度の白書をこのほど発表。11月5日に工商会の石塚洋理理事長が国家発展委員会の管中閣主任委員宛てに同白書を提出した。この白書は2009年に初めて提出されて以降、毎年続けられているもので、今回で6回目。工商会は日本企業が台湾で抱える問題を解決し、さらなる良好な日台関係の構築を図りたい考えのため、台湾が1日も早く他国間でのFTA(自由貿易協定)、TPP(環太平洋戦略的経済連携協定)及びRCEP(東アジア地域包括的経済連携)を締結し、アジア地域における孤立化を避けるよう呼びかけた。このほか47項目の個別要望事項を提出し、現状の改善を求めた。

管主任委員は「自由経済モデル区政策の推進と地域経済統合への積極的な参加は、中国大陸への経済的な依存を引き続き減らし、アジアにおける他の新興経済体の市場を積極的に開拓していくためだ」とし、日本企業が台湾の産業と手を携えて協力

し、互いに利益のあるウィンウィンな関係を実現することに期待を示した。



台北市日本工商会の石塚洋理理事長(左)と国家発展委員会の管中閣主任委員(右) (写真提供:中央社)

アジア台湾商会連合総会が第2次理監事会議開催で結束を強化



第22回アジア台湾商会連合総会 第2次理監事会議が開催

アジア台湾商会連合総会(謝美香総会長=アジア台商会)は11月17日より20日まで、大阪スイスホテルにて第22回第2次理監事会議を開催した。同会議の大阪開催は初めて。総会には日本各地の台湾商会メンバーを主体にベトナム、フィリピン、インド、マレーシア、タイ、香港、シンガポール、カンボジア、ブルネイ、マカオ、ラオスなど15か国約600人の台湾商会メンバーが一堂に集まり、会場は熱気に包まれた。

開会式は18日に行われ、アジア台商会の謝総会長は、アジア台商会メンバーが大阪に集まったことに対し歓迎と感謝の意を示し、「15か国に約2万5千人のアジア台商会メンバーの結束やグローバルな視線の強化、台湾における経済外交の先駆者としての個々の着実な成果」を強調。さらに「勇敢にまっすぐとアジア台商会を国際舞台に導こう。明るい未来のためにアジア台商会で手を取りあおう」と述べた。

一方僑務委員会の陳士魁委員長は「22年にわたるアジア台商会の軌跡は世界発展への歴史であり、海外に対する力の提示である」と述べたほか、「台湾政府は海外での安全面を重視している」とし、特にベトナム513暴動事件をうけ、「緊急連絡メカニズムの確立は非常に重要」

との認識を示し、アジア台商会メンバー以外の華僑も僑務委員会と連絡が可能になる要望を表明した。また「僑務委員会は海外信用保証基金を充実させ、アジア台商会海外発展の為の最高の力になるようにしたい」とした。

開会式後、海外信用保証基金の宮文萍理事長による講演と、第2次理監事列

席会議が行われた。会議では各国の代表が会務報告を行ったほか、台湾のTPP(環太平洋戦略的経済連携協定)及びRCEP(東アジア地域包括的経済連携)への加入を支持するための具体的な行動や、アジア台商会を社団法人にすることについて、そして今後APEC(アジア太平洋経済協力)が行われる際には開催される国のアジア台商会メンバー参加枠設定を政府要求することについて話し合われた。

前日に行われた懇親会では陳委員長のほか、立法院の詹凱臣委員、台北駐日経済文化代表処の沈斯淳代表の林則媛夫人、衆議院の村上政俊議員、大阪府日華親善議員連盟の永野孝男会長も参加していた。村上議員はアジア台商会のメンバーが大阪に集まったことに対し歓迎の言葉を述べ、「日台関係がさらに密接になる事に期待したい」と話した。



アジア台湾商会連合総会の謝美香総会長

に影響がないということをしっかりアピールしていきたい。しかしこの事件は悪い点だけではなく良い点もある。台湾では今まで以上に厳しい検査を実施しているため、今後出回る商品については安全性が向上するだろう」と話していた。

なお、輸入食品安全対策室は事件直後、直ちに日本各地の検疫所及び厚生労働省のホームページにて、「台湾の衛生福利部食品薬物管理署がホームページ上にリストアップした“問題産品清單”に示す製造者により製造された食品の輸入届出があった場合は、貨物保留の上、企画情報課検疫所業務管理室を通じて輸入食品安全対策室まで連絡するように」と呼びかけ、対策をとっている。その後も地溝油を使用した企業が発覚するたびに呼びかけを行い、それらの企業が製造した商品の輸入を一切ストップさせた。

輸入食品安全対策室は「今後は台湾との協議を重ね、その結果を踏まえて同事件に対する体制を随時決定していきたい」との意向を示している。

東京台湾商工会議所が神奈川地区の受け入れを開始



東京台湾商工会議所は神奈川地区の受け入れを開始する

東京都でビジネスを展開する台湾出身者や、その子弟の商工業従事者及びその関係者を基盤として結成される東京台湾商工会議所(錢妙玲会頭=東京台商会)は今年の4月、実質的な活動を停止していた横浜台湾商工会の受け入れを表明した。今後、東京台商会は横浜台湾商工会が統括していた神奈川地区までを網羅させ、関東地区の結束強化に乗り出す。来年の4月より順次受け入れを開始し、さらに神奈川地区のメンバー増加も視野に入れる構えだ。

東京台商会はこれに先駆けて11月7日、東京台商会役員メンバー11人が横浜華僑總會本部と台北駐日経済文化代表処横浜分処(以下:横浜分処)を訪問し、「神奈川県の台湾及び日本の企業を紹介して頂ければ」と協力を呼びかけた。錢会頭は「台湾商工会議所は全世界に156ヵ所存在する。会員になれば様々な国の企業等とビジネスマッチング

などの交流することも可能」と東京台商会参加の利点をアピールした。これを受けて横浜華僑總會の施梨勳会長は「横浜地区でオフィスを持っている在日台湾企業は多い。しかしこのようなビジネスの会に入るきっかけがないという声を良く聞く。きっかけ作りをしっかりして頂ければメンバーが増えていくのではないだろうか。横浜華僑總會も協力していければと思う」と述べた。

また、横浜分処の粘信士処長は「この度の東京と横浜地区の協力をきっかけとして、今後さらに日台のビジネス交流が盛んになってくれれば幸いだ」と述べ、今後の日台ビジネス交流に期待を示した。なお同日、東京台商会副会頭の河道台氏が会長を務める東永商事株式会社を東京台商会役員11人で訪問し、河会長の企業経営や成功談をシェアしたほか、その後に開かれた横浜分処主催の日台ビジネス交流会には東京台商会のメン



東京台湾商工会議所の錢妙玲会頭(左)と台北駐日経済文化代表処横浜分処の粘信士処長(右)

バー及び粘処長、施会長が参加。日本側からは日台経済文化交流協会の上村直子会長と横浜企業経営支援財団の屋代昭昭理事長が参加し、意見交換や食事を通して交流を深めた。

屋代理事長は「横浜企業経営支援財団の使命は中小企業をしっかりと支援すること。東京台湾商工会議所との協力でそれがまさに強化されようとしている」と述べていた。交流会には東京台商会の陳慶仰顧問が「東京台商会の神奈川地区受け入れが、さらに密接に協力していく機会となることに期待したい。また、多くの人の意見を取り入れられるような環境作りをしていきたい」と述べ、神奈川地区の受け入れへの期待を強調した。



横浜企業経営支援財団の屋代昭昭理事長

台湾の地溝油問題で厚労省が制限の一部を解除



輸入がストップしていた、東栄商事が取り扱う商品

台湾・高雄の食品会社「強冠企業股份有限公司」及び台湾企業の「頂新製油實業股份有限公司」など大手企業をはじめ複数社の食用油を取り扱う企業が、廃油から作った再生食用油、いわゆる「地溝油」(下水道)とラードを混ぜた商品を製造、流通させていた問題が9月初旬に発生した。この問題は台湾のみならず世界中に報道され、大騒ぎとなった。現在でも台湾では、連日この問題が絶えず報道されている。

発生後、各地の地検は食品衛生管理法違

反などの罪でかわった企業らを起訴。問題から事件となり、現在、頂新製油の魏應充前会長に対しては、検察から30年の求刑が下されるなど、厳罰に処す姿勢を崩していない。このほか、被害の影響の大きさなどから、詐欺などの罪状での立件も視野に入れている。

今回、この事件をうけ、日本政府は早急に地溝油の使用不使用に関わらず、地溝油を使用した商品が1つでも該当する台湾企業の商品の輸入を一切ストップした。しかし、一部の台湾のメディアによると、經濟部国際貿易局は11月17日、日本が台湾からの輸入食品に設定した制限を、問題の油を使用していない商品については一部解除した、と報じた。

日本の厚生労働省医薬食品局食品安全部監視安全課輸入食品安全対策室(輸入食品安全対策室)の松本さんによると「現在は地溝油を使用していたとみられる製造業者の

商品で、日本の企業から個別の輸入届出があった商品については、台湾と連絡を取り合い商品の安全性の確認が取れ次第、貨物を通すという形をとっており、少しずつ輸入は再開されている」と話した。

再生食用油の日本への影響と対策

再生食用油の製造・流通問題の発覚当初、日本への輸出商品は、一部の企業が販売していた沙茶醬と呼ばれる調味料やビーフン、八宝粥、紹興酒、台湾ビールなど数品目。しかし、厚労省はこれらの商品の中で、違法な油を使用している、いかに関わらず、台湾から日本への輸入をストップする規制をした。その後事件化したこの問題で、日本企業への影響について、主に台湾、そしてアジア諸国から輸入食材の卸販売を行う企業の東永商事株式会社(以下=東永)取締役の河徳明氏に話を聞いた。

東永の輸入元で地溝油が使用されていたとされる企業は4社、TTL、味全、牛頭牌そして虎牌だ。これら4社から東永が輸入していた全ての商品に地溝油を使用するものは1つも存在しなかった、という。しかし、この4社は、

人物インタビュー

埼玉地区の華僑のために、日台交流のために

～埼玉台湾総会初の女性会長榎本さんにインタビュー～

本籍地を離れ異国で生活をする台湾籍の「華僑」は日本に約3万人(2014年6月法務省「国籍・地域別在留資格(在留目的)別在留外国人」調べ)とされ、その華僑により構成される団体は広く全国に散在する。埼玉県新座市在住の榎本有里(林月理)さんも華僑のひとりであり、日本人の夫と会社経営をする傍ら、4年前より地元の埼玉地区の華僑団体「埼玉台湾総会」の会長に就き、目下、日台の交流活動に尽力している。

同会初となった女性会長でもある榎本会長は、女性ならではの感性を生かし、音楽やダンスなどの芸術を通しての日台交流活動に力を入れ、これまでの会のやり方とは一味違った活動を行っている。日台の中学生吹奏楽部による日台国際交流演奏会はその代表例。台湾から中学生約120人を招いての演奏会を

施するもので、若い世代の日台交流を実現させるとともに、大変賑やかな会になり、交流も盛んになったという。また、台湾の建國記念日である國慶節のイベントでも通常の懇親会とは一線を画し、日台双方からの歌手や演奏家を招いてコンサート形式による催しを実施しているなど、これらの工夫ある催しは、やはり女性目線から生み出されているもの。

榎本会長は「食事だけのパーティーも良いが、もっと有意義な活動をしたい。大変だけどやりがいがある」との考えのもと、このような活動を行っている。これまで4年間、会長を務め日台の関係性を見つめてきただけに、「東日本大震災の発生により日台の関係は大きく変化し」と考えている。震災後、日本人が台湾に対する見方が変わったと感じる。台湾は小さい島にも関わらず、東日本大震災の時には世界一

の義援金が集められた。日本人はお金というよりも、その温かい気持ちに感動したのでは。最近では近所の人が遊びに来て「台湾人のお嫁さんがほしいのだけど紹介して欲しい。台湾の人は心優しく面倒見もいい」とよく言われます」と話す榎本会長。そんな榎本会長も東日本大震災後、「埼玉台湾総会として、被災者の方々のために何か出来ることはないだろうか」という思いから様々なチャリティー活動も行っている。被災地への義援金集めを目的としたチャリティーコンサートの開催や、埼玉県に一時避難してきた被災者らに対して一日台湾料理体験を通して心のケアなどを実施し、震災復興に対して様々な貢献をしてきた。また、毎年敬老の日には、無料医療ボランティアを行うなど、社会福祉にも貢献している。

榎本会長は「華僑団体に入って本当に良

かったと思う。視野も広がり素晴らしい人にもたくさん会えた。今後は老人ホーム建設の計画や身体障がい者福祉施設の企画を進めていきたい。そして埼玉地区の華僑の皆さんには是非埼玉台湾総会に参加してほしい。せっかく同じ埼玉に住んでいるのだから、色々な活動を通して一緒に埼玉で幸せになりましょう」と、同会のさらなる発展に余念がない。榎本会長の活動に注目していきたい。



埼玉台湾総会の榎本有里会長

日台合同「好好(ハオハオ)METRO」プレゼントキャンペーン実施中



台湾の台北捷運(台北メトロ)、高雄捷運(高雄メトロ)と日本の東京メトロの3つの地下鉄は合同で「好好(ハオハオ)METRO」グッズプレゼントを11月4日より開始した。期間は12月31日まで。東京メトロによると、日台間の活発な相互交流で年々リピーターの個人旅行者が増えていることに着目。「メトロを利用して、個人で自由に街巡りしてほしい」という願いから東京・台北・高雄のメトロ3社での協議し、企画・実施したという。同キャンペーンは、東京を観光する台湾人旅

行客、そして台北または高雄を観光する日本人旅行者が対象。特設サイト上で「シェア」ボタンを押し、指定の駅窓口などでシェアした画面を提示すると各社それぞれの「地下鉄のオリジナルグッズ」がプレゼントされるもの。プレゼント内容は東京メトロが「オリジナル手ぬぐい」、台北メトロは「台北メトロ24時間乗車券」、そして高雄メトロは「オリジナルポストカード(光のドーム)」となっている。受け渡し時には「好好METRO」のFacebookでシェアした画面とパスポートの同時提示が求められる。プレゼント引渡し場所は、台北メトロが中山駅(淡水線)インフォメーションカウンター、高雄メトロが美濃島駅(オレンジライン・レッドライン)グッズショップ、東京メトロが銀座駅(銀座線・丸の内線・日比谷線)定期券売り場となっている。※「好好METRO」の専用サイト日本語版→<http://haohaometro.jp/> 正体字中国語版→<http://haohaometro.tw/>

台湾繊維企業13社が各種素材を日本市場でPR



JFW Japan Creation(繊維総合見本市)に出席した「Taiwan Eco Textiles」ブース。台湾繊維業展覧会(以下「紡拓会」)は台湾繊維企業13社とともに11月5・6日、日本のテキスタイル展示会の中で最多の出展者数とバイヤー集客数を誇るJFW Japan Creation(繊維総合見本市)に「Taiwan Eco Textiles」ブースに出展した。3回目の出展と

なる今年は1回目、2回目より多くの企業が出展しており、各企業が日本市場の改革及び拡大を目指した。また、6日には紡拓会の副秘書長兼市場開発処処長の楊曉琴さんが「エコを加味した昨日素材のトレンド」をテーマに講演を行い、台湾での機能性素材の発展と傾向、そして発展について語った。ブース名や講演名にもあるように、今回の出展のポイントは「エコ」そして「機能性」だ。楊処長による変化や国際スポーツイベントなどの影響で機能性素材に対する需要が増えていることに着目しており、エコ素材や機能性素材の開発にも力を注いでいるという。このような素材の例としては誠佳科紡の「SEAWOOL」が挙げられる。「SEAWOOL」は牡蠣の殻とペットボトルよりリサイクルしたポリエステルからできた環境に優しい帯電防止糸で羊毛のような手触りがあり、軽量化、速乾性、保温性に優れているという。

ほか、アベノミクスの影響で日本経済が活発になってきたという印象もある。また、日本市場は商品に対して品質の要求が高いため、もし日本で商品が通用すればどの国に行っても通用するのではないかと認識、そして2020年の東京オリンピック開催も理由の一つだろう」と述べたほか、台湾の全世界の有名なスポーツブランドやアウトドアブランドが使用している機能性素材生地は70%は台湾製であることや、アメリカではヨガウェアブランドの10件中8件が台湾製の生地を使用していること、そして紡拓会では機能性繊維試験認定制度を設定し消費者やバイヤーが機能性繊維を識別できる制度を目指していることなどを説明し、台湾の優れた機能性素材の現状を日本市場にPRした。



台湾紡織業展覧会の副秘書長兼市場開発処処長の楊曉琴さん

また、多くの台湾企業が日本市場を意識してきている理由について楊処長は「日本は既に機能性素材の分野で先進している

2016年のWDC開催地台北市を記念して交流会



台北ナイトの会場には台湾デザイナーの作品も展示された。国際インダストリアルデザイン団体協議会は10月27日、台湾デザイン交流会「Taipei Night Reception Party」を東京・テレコムセンタービルのモノづくりコワーキングスペースで開催した。都市の社会的・経済的・文化的発展を目的に、デザインを通してそのモデル都市を2年に一度候補都市から選出する「ワールド・デザイン・キャピタル(以下=WDC)」の2016年の開催地に台北市が選ばれたことを記念して開かれたもの。同会には台湾から台北市文化局の林慧芬副局長、台湾デザインセンターの陳文龍CEO及びWDCチーム関係者らが参加し、WDCムービー放映やWDC計画紹介、台湾クリエイターによるプレゼンテーションなど、日本のデザイン関係者らとの交流を深めた。

林副局長は「私たちは“デザインは人なり”の精神を基にしている。我々はデザインの力を借りて、台北市をより一層住みやすい都市にしていきたい。2016年に皆様にお会いできるのを楽しみにしている」と呼びかけた。陳CEOは2016年のWDC開催地に台北が選ばれた理由として、「台湾のデザインはデザイン力が優れているだけでなく背景に豊かな歴史や文化がある。さらに台湾は島国なので、国内のマーケットだけでは成り立たず、どうしても海外に進出しなければならぬ。しかしこれが起因して様々な国との交流が生まれ、台湾・台北を知っていただくきっかけになったのだと思う」と述べたほか、「せっかくこのような機会を頂いたのでデザイナーだけでなく市民を巻き込み、インフラレベルのものまでデザインを導入していきたい。単なるお祭りではなく、本当に我々の生活を良くしていくような成果が残せるように努力していきたい」と意気込みを述べた。また、ゲストとして参加していた日本デザイン振興会の青木史郎常務理事は「台湾のデザインはここ5年くらいで力を持ち始めている。台北はどこの国の人がいってもハッピーになれる。この力はデザインにおいてとても重要な意味を持っている。このことを出来れば現地の台湾人の方々に理解してほしい。WDCはそのいい機会になるだろう」と話して

いた。WDCの開催はこれまでイタリアのトリノ、韓国のソウル、フィンランドのヘルシンキ、南アフリカのケープタウンで開かれており、台北で5回目を迎える。WDC TAIPEI 2016では「紫」をシンボルカラーとし、情熱的かつ積極的でありながら派手でなく、格調高いという台北の魅力表現していく。また台北市は10月25日～11月3日、東京デザイナーズウィークにも出展。ここでは「お茶」を通じて台湾の人文精神を表し、台湾の名高いお茶4種に、台北市の16の都市発展プロジェクトをイメージしたグラフィックをあしらったパッケージのお茶を配布し、ひと味違う「デザイン台北」をアピールした。



台湾デザインセンターの陳文龍CEO(左1) 台北市文化局の林慧芬副局長(左2)も台湾から駆け付けた

山梨台湾国際交流総会が音楽・ダンス・料理を通して日台交流



山梨台湾国際交流総会(呉昭陽代表)は10月26日、富士川町の道の駅富士川にて、中華民国103年を祝う國慶大会を行った。同大会は毎年10月10日の中華民国建國記念日に合わせて行われているが、昨年まで「昭陽国際交流会」としていた名称を「山梨台湾国際交流総会」に変更後初の開催だった。日台の交流をメインとしている同大会は、「鼓舞の会 和太鼓和楽」や「二胡の風」による演奏、フラダンス、フォークダンスの演奏、そして山梨台湾国際交流総会の歌手であるリュウメイアさんが歌唱し、加えて地元山梨の美味しい葡萄や柿、台湾料理の屋台なども出店され、会場は盛況だった。中華民国留日台湾同郷会の蘇成宗会長や埼玉台湾総会の林月理会長、富士川町議会の齊藤鉄也議員、静岡日台友好協会の長谷川博司会長らが来賓として参加。呉代表は「今後もボランティアやチャリティーなどの交流を通して、日本の多くの方々へ台湾という国がどのような国なのかを知って頂けるよう、頑張っていく」と目標を述べた。なお、会場となった道の駅富士川の志村廣文副支配人は「道の駅富士川で台湾と日本の交流イベントを行うことが出来て良かった。山梨が日台のひとつの架け橋になるようにしたい」と話していた。

る演奏、フラダンス、フォークダンスの演奏、そして山梨台湾国際交流総会の歌手であるリュウメイアさんが歌唱し、加えて地元山梨の美味しい葡萄や柿、台湾料理の屋台なども出店され、会場は盛況だった。中華民国留日台湾同郷会の蘇成宗会長や埼玉台湾総会の林月理会長、富士川町議会の齊藤鉄也議員、静岡日台友好協会の長谷川博司会長らが来賓として参加。呉代表は「今後もボランティアやチャリティーなどの交流を通して、日本の多くの方々へ台湾という国がどのような国なのかを知って頂けるよう、頑張っていく」と目標を述べた。なお、会場となった道の駅富士川の志村廣文副支配人は「道の駅富士川で台湾と日本の交流イベントを行うことが出来て良かった。山梨が日台のひとつの架け橋になるようにしたい」と話していた。

簡単で効率のよい経理を支援します

大塚会計事務所

起業された方や、J-SaaS(サーズ)やパソコンで会計を始めるといふ方へ、毎日の経理処理や経理作業を簡単に効率よく進められるやり方をご支援いたします。

お気軽にご相談下さい

〒171-0022 東京都豊島区南池袋2-12-1 佐伯池袋ビル306

TEL: 03-3985-5730 FAX: 03-3985-5731

★山手線新大久保駅2分 ★総武線大久保駅1分

嘉南旅行社

東京都知事登録旅行業第3-4417号(社) 全国旅行業協会正会員

台北 ¥27,000(税別)	北京 ¥30,000(税別)	上海 ¥35,000(税別)
大連 ¥32,000(税別)	韓国 ¥27,000(税別)	越南 ¥32,000(税別)
香港 ¥30,000(税別)	曼谷 ¥32,000(税別)	新加坡 ¥32,000(税別)

●代辦中國、東南亞諸國簽證 ●世界各地便宜機票、酒店及團體旅遊 ●來日團體的酒店、派車、導遊 ●電腦訂位、迅速、確實

※銀行匯款口座 精通國、臺、日語服務親切 三菱東京UFJ銀行練馬駅前支店(普) 3678888 (名義) 嘉南観光(株)

營業時間: 週一～五 9:30～18:30 週六 9:30～13:00
TEL: 03-3366-3988 FAX: 03-3366-2989
地址: 〒169-0073 新宿区百人町2-20-1 第二岡田屋ビル401

大鑫産業株式会社

広めよう未来につながる リサイクル社会

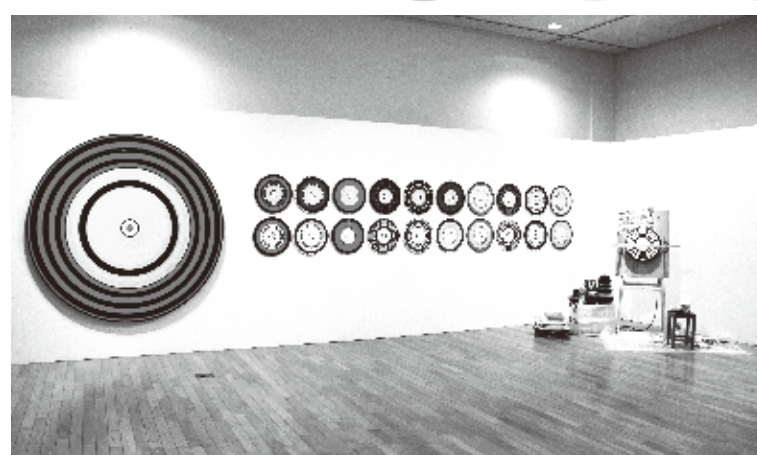
大鑫産業株式会社は、不用品や廃棄物のリサイクルを専門とする会社です。

非鉄スクラップ 自動車部品 OA機器 基板 CPU貴金属

◎電子部品、パソコン関係などの在庫処分にお困りの方は、DAIKINにご相談ください。◎生基板、トナーカートリッジを買取、リサイクルいたします。

TEL. 0297-30-3308(代表) FAX. 0297-30-3309
本社: 〒306-0515 茨城県坂東市番掛6464 <http://daikin34.com/index.html>

芸術交流事業の展示会で若い世代の継承に期待



台湾人作家・陳怡潔さんの作品「Mini the Mixx 回転肖像」の展示風景。今年、東京藝術大学と台湾文化協会は11月4日、共催により、同大学美術館陳列館と美術学部絵画棟アートスペース1・2を使用して「日本・台湾 現代美術の現在と未来ローカ

リティとグローバルの振幅」と題する展示会を開催した。同展は文化協会の「台湾文化光点計画」に基づき、日本の東京芸大と共同で2013年より進めている「台湾・日本芸術文化交流事業」の一環として開いたもので、開催期間は16日までだった。2年目を迎えた日台の交流事業として、今年は日本と台湾の若手作家を中心とした絵画作品、写真作品、映像作品、メディアアートなど様々な表現が用いられた作品が展示され、日台双方の新たな芸術表現が描写され、展示会だった。初日の4日にはオープニングパーティーが開かれ、台北駐日経済文化代表処の沈斯淳代表及び台北文化センターの朱文清センター長、国立台北藝術大学關渡美術館の曲徳益館長、東京藝術大学の宮田亮平学長も足を運び、若手作家や関係者らと交流を深めた。沈代表は現在日台関係がここ40年間で最良の状態であることに言及し、特に文化交流面での成果は実り多いものだとし、同展を通して日本の方々へ台湾の芸術を知って頂き、日台双方の若い作家らの創作活動のよい刺激になればと述べた。一方、宮田学長は「展示されている日台双方の作家の作品には共通した美意識が感じ取れるが、似ているようで少し違うとい

うところも魅力の1つだ。このことから日台はどこかで友人であるという事実が芸術を通して感じ取れる。これは素晴らしい事だ。同展の発見はここにある。次の時代は若い世代が作るのだ。私たちはそのきっかけを作りたい」と語った。パーティーに参加していた日本人画家の松井えり菜さんは「私は台湾で展示をしたことありますが、台湾人作家の方の作品には自分と通ずるものがあると思う。日台はヨーロッパの人たちに比べて物をアイコン化するという能力に長けており、この点に共通点を感じる」と話していた。これに対し東京藝術大学大学院生で台湾人作家の柯毓珊さんは、「日台の繋がりはこの2、3年でとても強化されていると感じていたが、今回は自分もその日台交流の役に立てているということが嬉しい」とコメント。日台の交流で若い世代に受け継がれていく事に期待がもたれる。



台北駐日経済文化代表処の沈斯淳代表(左)と東京藝術大学の宮田亮平学長(右)



日台の作家らによる交流が行われた。

日台交流から始まった国際版画交流協会の展示会開催



ルアン銀座ギャラリーにて日本台湾国際版画交流展が開催



日台の版画作家の皆さん

国内のみならず幅広く世界中の版画家達との版画交流の推進を最大の目的とするプリントザウルス国際版画交流協会(宮山広明会長)は11月12日より17日の期間、ルアン銀座ギャラリーにて日本台湾国際版画交流展を開催した。同展はプリントザウルスメンバーの永井雅人さんが主催し、若い作家達の交流の機会作りを目的に開催したもので、日本からの作品はプリントザウルスのメンバーの作品の中からなるべく技法が異なるものを10点選んで展示しており、台湾からは台湾藝術大学の学生及び卒業生の作品を6点展示した。開催初日の12日には作家たちによる

オープニングパーティーが行われ、日本の作家および関係者、そして宮山会長が現在、教師を務めている千葉県立松戸高等学校芸術科の学生らが参加したほか、台湾からは作家の張婷雅さんと廖峻立さんが来日し参加した。同パーティーではそれぞれ自身の展示作品紹介や尾崎羽奈さんと佐原敦子さんによるバイオリン演奏などが行われ、終始、和やかなムードで交流が行われた。プリントザウルスは1987年に発起人である宮山会長が台湾国際版画エッセナーレ教育部長賞を受賞し、訪台した際に台湾の若手作家から「日台の交流をやらぬか」という声掛けをきっかけに設

立され、今では世界中の作家との交流をするまでに広がっている。現在約40人のオリジナル版画を制作する版画家によって構成され、作家自らが運営し数々の活動を行っている。宮山会長は「台湾から始まり、世界への繋がりを築いてきたプリントザウルスが、このような若い世代の交流展示会を通し次世代にバトンタッチしていくことをとても嬉しく感じている。若い人達には、待っているだけでなく自分の意志で動いてほしい」と述べた。オープニングパーティーで張さんは「台湾と日本の版画は少し異なる。台湾は風景などの絵が多いが、日本は自分の感じたものを自由に表現しているし、技法も様々。今回はとても勉強になりました。これを活かし、今後とも作品作りを続けていきたい」と意欲を示した。また、永井さんは「同展を台北でも開催出来たら」と、次なる交流へ希望を述べていた。

ジュディ・オングさん、九州国博の台北国立故宮博物院展を鑑賞

福岡県の九州国立博物館で開催中の特別展「台北国立故宮博物院展」を、台湾出身の歌手・女優のジュディ・オングさんが鑑賞した。版画家としても活動するジュディさんは、芸術全般に造詣が深く、創作者としてのみならず、日台の美術・芸術展にも来賓として多く招かれている。ジュディさんは、王羲之の「定武蘭亭序巻」や、蘇軾の「行書獲見帖頁」などの作品について触れ「書き手の息づかいや性格が伝わってくる。書は、息づかいを感じられ、その時代のその人々が生きていた証を見ることが出来る。王羲之の蘭亭序のように、文字を彫るというのが如何に大変かということもよく分かる。作品群がどれほど素晴らしいものであるかも実感できる」と述べた。台北国立故宮博物院には展示替えのために訪れているというジュディさんは、九州国博の雰囲気を楽しみながら、九州の多くの人に鑑賞して欲しい」と来場を呼び掛けた。

る「曾姫無御壺」に関して「3分の1ほどのレプリカが、自宅にあった」と振り返った。戦国時代の酒を入れるための壺で、細かい文様や、左右両側の取手部分には虎のような生物が施されている。「藍地描金粉彩游魚文回転瓶」という作品は、清の時代に中国の江西省浮梁県にある景德镇窯で作られたもので、4つの窓が特徴。外側の壺の上部を持って回すと、中の金魚の柄が描かれた陶器が周り、まるで壺の中で金魚がゆらゆらと泳いでいるように踊る。ジュディさんは以前、回してもらったことがあるとし、「初めて見た時の感動は忘れられない」と語り、思い入れが深い様子を見せた。また、今展覧会で「魅力的だ」と感じた作品に、この回転瓶の名前を挙げた。「金魚が泳ぐような壺は、触れることはできずとも360度からグルリと見ることができるので、是非ともその目で楽しんでいただきたい。なかなか持ち出せないものばかり、九州の多くの人に鑑賞して欲しい」と来場を呼び掛けた。

【最新投資不動産】首都圏の優良物件情報

区分所有オフィス(自社使用)

田町 1億7800万円 専有面積 121.28㎡ SRC造地下1階付14階建、築11年11月、専有面積427.44㎡、基本予定、売主仲介手数料0円	渋谷 4億1200万円 専有面積 398.45㎡ SRC造地下1階付14階建、築11年11月、専有面積427.44㎡、基本予定、売主仲介手数料0円	田町 2億8500万円 専有面積 235.16㎡ SRC造地下1階付14階建、築11年11月、専有面積427.44㎡、基本予定、売主仲介手数料0円	渋谷 2億4750万円 専有面積 92.69㎡ SRC造地下1階付14階建、築11年11月、専有面積427.44㎡、基本予定、売主仲介手数料0円	九段下 1億7750万円 専有面積 191.11㎡ SRC造地下1階付14階建、築11年11月、専有面積427.44㎡、基本予定、売主仲介手数料0円	四谷 8500万円 専有面積 171.68㎡ RC造地下1階付14階建、築11年11月、専有面積427.44㎡、基本予定、売主仲介手数料0円	神保町 1億5200万円 専有面積 276.95㎡ RC造地下1階付14階建、築11年11月、専有面積427.44㎡、基本予定、売主仲介手数料0円	浜松町 4980万円 専有面積 129.78㎡ RC造地下1階付14階建、築11年11月、専有面積427.44㎡、基本予定、売主仲介手数料0円	新横浜 1億1500万円 専有面積 172.5㎡ SRC造地下1階付14階建、築11年11月、専有面積427.44㎡、基本予定、売主仲介手数料0円	西葛西 3250万円 専有面積 56.06㎡ SRC造地下1階付14階建、築11年11月、専有面積427.44㎡、基本予定、売主仲介手数料0円	東京 1億1000万円 専有面積 91.29㎡ SRC造地下1階付14階建、築11年11月、専有面積427.44㎡、基本予定、売主仲介手数料0円	本郷三丁目 9800万円 専有面積 181.48㎡ SRC造地下1階付14階建、築11年11月、専有面積427.44㎡、基本予定、売主仲介手数料0円	関内 6900万円 専有面積 117.36㎡ SRC造地下1階付14階建、築11年11月、専有面積427.44㎡、基本予定、売主仲介手数料0円	池尻大橋 1億6450万円 専有面積 104.48㎡ SRC造地下1階付14階建、築11年11月、専有面積427.44㎡、基本予定、売主仲介手数料0円
---	---	---	--	--	--	---	---	---	---	--	--	---	---

お問い合わせは 0120-530-700

Vortex 株式会社ボルテックス

営業時間 9:00~21:00
定休日 土曜日・日曜日・祝日
東京都港区赤坂1-5-5-505-505-505-505

キャピタルビュー滝野川 1LDK402号室 価格990万 【所在地】滝野川一丁目(6分) 【交通】池袋(7分) 西ヶ原四丁目(8分) 【所在地】東京都北区滝野川2丁目19-8 【築年月】1988/10 利回り8.23%	自社賃貸物件 トーシンコーポ 椎名町 105 池袋 35㎡(住居) 賃料85,000円 【所在地】東京都豊島区西池袋4丁目35-11 【交通】池袋(14分) 椎名町(3分) 【築年月】1980/11 敷金0ヶ月/礼金0ヶ月 管理費 0円	自社賃貸物件 王子第二ビル 王子 1R/51.49㎡ 賃料168,000円 【所在地】東京都北区王子1-28-6 【交通】京浜東北線 王子3分 【築年月】1987/3 敷金3ヶ月/礼金1ヶ月 管理費 0円	自社賃貸物件 ロイヤルハイツ 103 新検見川 2DK 賃料52,000円 【所在地】千葉県花見川区南花園1丁目23-10 【交通】新検見川(6分) 検見川(15分) 京成線(24分) 【築年月】1979/6 敷金0ヶ月/礼金0ヶ月 管理費 2000円
KSビル 池袋 1棟ビル 3F 価格4,800万 【交通】池袋(9分) 北池袋(10分) 【所在地】豊島区池袋1丁目16-20 【築年月】1986/7 利回り10%	自社賃貸物件 TCRE平和島 401 大森 1R/1DK 賃料65,000/85,000円 【所在地】大田区大森東町2丁目31-20 【交通】大森町(11分) 平和島(3分) 【築年月】1992/2 敷金1ヶ月/礼金0ヶ月 管理費 3,000円	自社賃貸物件 キャピタルビュー滝野川 401 滝野川 1DK 賃料70,000円 【所在地】東京都北区滝野川2丁目19-8 【交通】滝野川一丁目(6分) 飛鳥山(7分) 西ヶ原四丁目(8分) 【築年月】1988/10 敷金0ヶ月/礼金0ヶ月 管理費 14,000円	自社賃貸物件 KSビル 1R 池袋 101A/201D/301A 賃料30,000/31,000/27,000円 【所在地】豊島区池袋1丁目16-20 【交通】池袋(9分) 北池袋(10分) 【築年月】1986/7 敷金0ヶ月/礼金0ヶ月 管理費 10,000円
自社賃貸物件 新富毛第1 103 京成稲毛 1K 賃料35,000円 【所在地】千葉県稲毛区稲毛3-7-7 【交通】JR 稲毛 12分 【築年月】1987/9 敷金0ヶ月/礼金0ヶ月 管理費 0円	自社賃貸物件 エスプランサ27 102 三和島 店舗92㎡ 賃料240,000円 【所在地】荒川区東日暮里6丁目28-18 【交通】日暮里(会人ライナー)(9分) 三和島(2分) 新三和島(8分) 【築年月】1979/3 敷金3ヶ月/礼金0ヶ月 管理費 3000円	自社賃貸物件 TKハイツ 101 王子 1R/30.50㎡ 賃料95,000円 【所在地】東京都北区王子本町2-5-8 【交通】南北線 王子(9分) 【築年月】1990/10 敷金2ヶ月/礼金1ヶ月 管理費 0円	為您提供最權威的貸款建議。 為您提供投資，買賣的準確商機。 想了解不動產投資，再請您來電，讓我們為您介紹

〒136-0071 東京都江東区亀戸9-6-19 TEL 03-5836-6561 FAX 03-5836-6536 担当: 林(リン) 080-7953-2855 鍾(ショウ) 090-6163-5588 ※日本語・中国語・台湾語対応

Digest News

1ヶ月の出来事をダイジェストで振り返ります

November



Nov.2 台湾鉄道の駅が高架化完成で供用開始

彰化県員林鎮の市街地で進められていた台湾鉄路員林鎮の高架化工事が完成し、2日早朝から供用が開始された。高架駅に伴い日本人現代アーティスト、草間彌生の恋をテーマにした芸術作品が順次展示される予定で、「恋したくなる駅」として生まれ変わる。高架区間は午前6時58分に切り換え工事が終了し、同時に樹木や竹かごをイメージした新しい員林駅舎の一部も使用が開始された。

また、駅には国内外のアーティストによるパブリックアートも展示され、草間氏の大型作品「ハイヒールをはいて恋人に逢いにゆこう」は来年5月に完成する見込み。午前9時から行われた記念式典には、呉敦義副総統や卓伯源彰化県長などが出席。駅では記念切符セットを求める市民が早朝から列を作った。

Nov.3 高雄のゆるキャラが海外勢で1位

世界各地のご当地キャラクターが人気を競う「ゆるキャラグランプリ2014」で初参戦した高雄市農業局イメージキャラクター「高通通」(ガトントン)がエントリーしていた1699体(ご当地ゆるキャラ:1,168体、企業ゆるキャラ:531体)の中で総合50位となり、海外勢としては堂々の1位に輝いた。

高雄市ではインターネット投票時、投票方法を中国語で解説したサイトを立ち上げ広く支持を呼びかけていた。今後、高通通は日本を含め、海外で行われる農業関連のイベントにも登場する予定で、高雄の農産物を世界に広めたいとしている。

Nov.5 周杰倫グランド・イリュージョンに出演決定

台湾の人気アーティストの周杰倫が、米映画「グランド・イリュージョン」続編に出演することが明らかになった。「グリーン・ホーネット」に続く2作目のハリウッド映画となる。4人のマジシャンチーム「フォー・ホースメン」とFBIの戦いを描いた2013年の映画「グランド・イリュージョン」の続編に、「ハリリー・ポッター」シリーズの俳優ダニエル・ラドクリフらと並び、出演が決定。12月にも英国でロケに参加し、公開予定は2016年6月。マジックが趣味の周杰倫だけに、二つ返事でオファーを引き受けたという。

「グランド・イリュージョン」の続編に、「ハリリー・ポッター」シリーズの俳優ダニエル・ラドクリフらと並び、出演が決定。12月にも英国でロケに参加し、公開予定は2016年6月。マジックが趣味の周杰倫だけに、二つ返事でオファーを引き受けたという。

Nov.7 台北市長選の候補者がテレビ討論会

台北市長選で与党・国民党候補の連勝文氏と野党が後押しする無所属の柯文哲氏による初のテレビ討論会が行われた。連氏は、台北だけでなく国家の未来を考えて投票してほしいと訴えたほか、中国大陸当局や世界との密接な関係が疑われる連一家への懸念について、当選後に家族が市政に関わることはないというクリンさをアピールした。

一方、台湾大学付属病院で医師を務める柯文哲氏は、台北市を権力の持つ人々によって独占させ続けなければならないと述べたほか、国民党と最大野党・民進党の争いを終わらせなければならないとした上で、当選後にもいかなる党に加入することはないと語った。

Nov.7 台北トラベルフェアに馬総統出席

台北世界貿易センターの1,3号館で行われた台湾最大の旅行見本市「台北国際トラベルフェア」初日のオープニングセレモニーに馬英九総統が出席した。「今年の上半年の訪台旅行者数が前年同期比で26.7%増加し、成長率で世界1位に輝いた」と述べた。昨年の訪台外客数は800万人を上回り、今年はさらに増加し950万人に達する見込みだという。

26.7%増加し、成長率で世界1位に輝いた」と述べた。昨年の訪台外客数は800万人を上回り、今年はさらに増加し950万人に達する見込みだという。

Nov.14 蕭万長・前副総統が安倍首相と会見

蕭万長・前副総統は北京で11月10日、11日に行われたAPEC(アジア太平洋経済協力)で日本の安倍晋三首相と会談。安倍首相は「日本にとって台湾はとても重要なパートナーであり、日台の経済関係を継続して促進させていきたい」と述べたことが14日明らかになった。外交部によると蕭副総統と安倍首相は会談で、双方の交流を強化することに同意したほか、地域経済について意見交換を行った。また、会談中、安倍首相は今年日本で開催される、日台の経済関係を継続して促進させていきたい」と述べたことが14日明らかになった。

また、会談中、安倍首相は今年日本で開催される、日台の経済関係を継続して促進させていきたい」と述べたことが14日明らかになった。

Nov.15 松山線開通でICカード1ヶ月無料

台北メトロ(MRT)松山線が開通した。これを記念し開通後一ヶ月は交通ICカードの利用で運賃が無料となる。16日の台北メトロの発表によると、松山線全8駅の15日の利用者数は34万5000人に上ったという。

松山線は西門、北門、中山、松江南京、南京復興、台北小巨蛋、南京三民、松山を結ぶ全長8.5キロの新線、新店線と直通運転を行っている。

Nov.16 郭台銘理事長がインタビューで持論

台湾鴻海集団の郭台銘理事長は台湾のニュースキャスター、陳文茜氏のインタビューに応え、「世界中が中国市場を欲しているのに、なぜ台湾は放棄しようとするのか」と語った。郭氏はまず、台湾の3つの優勢について「人材、法治、社会の安定」「科学技術基礎の確実性」「中国本土と同文同種」を挙げ、3つの劣勢として「政治的論理で経済を考える」「強い政府の欠如」「兩岸(中台)の信頼性の後退」を挙げた。この劣勢が優勢を相殺している指摘しているのに、なぜ台湾は放棄しようとするのか」と語った。郭氏はまず、台湾の3つの優勢について「人材、法治、社会の安定」「科学技術基礎の確実性」「中国本土と同文同種」を挙げ、3つの劣勢として「政治的論理で経済を考える」「強い政府の欠如」「兩岸(中台)の信頼性の後退」を挙げた。

論理で経済を考える」「強い政府の欠如」「兩岸(中台)の信頼性の後退」を挙げた。この劣勢が優勢を相殺している指摘しているのに、なぜ台湾は放棄しようとするのか」と語った。郭氏はまず、台湾の3つの優勢について「人材、法治、社会の安定」「科学技術基礎の確実性」「中国本土と同文同種」を挙げ、3つの劣勢として「政治的論理で経済を考える」「強い政府の欠如」「兩岸(中台)の信頼性の後退」を挙げた。

Nov.18 「Mayday」コンサートチケットが即完売

台湾を代表するロックバンド「Mayday(五月天)」が、大晦日から年明けにかけて高雄市ナショナルスタジアムにて開催するコンサートチケット15万枚が、「秒殺状態」ですぐに完売した。これは1分間に約1666枚が売れた計算となる。台湾メディアによるとチケットの売上げは3億2700万台湾ドル(約12億4100万円)を記録したという。Maydayは12月31日と1月2〜3日の3日間で開催するこのコンサートは「螢火晩會」というタイトルとなっている。

とチケットの売上げは3億2700万台湾ドル(約12億4100万円)を記録したという。Maydayは12月31日と1月2〜3日の3日間で開催するこのコンサートは「螢火晩會」というタイトルとなっている。

Nov.18 食品安全衛生管理法の改正案が最終可決

立法院は食品安全衛生管理法の改正案を最終可決した。行政院と衛生福利部は、罰則の強化と検査・管理体制の確立で食品の安全性確保への道筋がついたとしている。与野党協議で追加修正されたのは、偽装や未認可添加物の混入などを行った食品業者に対する行政罰としての罰金について、これまで6万〜5,000万台湾元(約22万8,000〜1億9,000万円)だった上限を2億元に引き上げた。刑事罰については死亡者が出た場合、無期もしくは7年以上の懲役、罰金の最高額を2億元とした。法人の代表者や従業員らに違法行為があった場合は10倍以下の罰金を科すことができ、法人に対する罰金は最高で20億元となる。

22万8,000〜1億9,000万円)だった上限を2億元に引き上げた。刑事罰については死亡者が出た場合、無期もしくは7年以上の懲役、罰金の最高額を2億元とした。法人の代表者や従業員らに違法行為があった場合は10倍以下の罰金を科すことができ、法人に対する罰金は最高で20億元となる。

Nov.20 爆発区域が3カ月ぶりに再開

台湾南部の高雄で大規模な爆発があった区域で事故から約3カ月半ぶりに車両の通行が再開された。通行再開となった区域は7月末の爆発事故で陥没していた高雄市内の主要道路、一心路、三多路、凱旋路の一部区間で全長4.4キロ。歩道の整備や交通標識の設置が終わっていないことから、初日は通勤のピーク時を中心に混乱もみられたが再開で市民からは喜びの声が上がっている。

一部区間で全長4.4キロ。歩道の整備や交通標識の設置が終わっていないことから、初日は通勤のピーク時を中心に混乱もみられたが再開で市民からは喜びの声が上がっている。

Nov.22 第51回金馬奨の授賞式開催

台湾版アカデミー賞と言われる第51回金馬奨の授賞式が台北市で行われた。最優秀主演男優賞に脚本・監督・主演を自ら手がけた処女作の「一個勺子」から中国の俳優チェン・ジェンビン(陳建斌)、最優秀主演女優賞に台湾映画「迴光奏鳴曲」から女優チェン・シャンチー(陳湘琪)がそれぞれ受賞した。前日に行われたオープニングパーティーでは、日本の俳優・永瀬正敏が主演した台湾映画「KANO 1931海の向こうの甲子園」(来年1月24日公開、マー・ジーン・アン(馬志翔)監督)が観客賞と国際批評家連盟賞をダブル受賞した。

最優秀主演女優賞に台湾映画「迴光奏鳴曲」から女優チェン・シャンチー(陳湘琪)がそれぞれ受賞した。前日に行われたオープニングパーティーでは、日本の俳優・永瀬正敏が主演した台湾映画「KANO 1931海の向こうの甲子園」(来年1月24日公開、マー・ジーン・アン(馬志翔)監督)が観客賞と国際批評家連盟賞をダブル受賞した。

Nov.22 李柏毅さんフランシスコ1世に謁見

台湾の「自閉症」画家、李柏毅さんがローマ法王のフランシスコ1世に謁見した。李さんはバチカンの医療牧霊委員会による第29回の国際会議に参加。同会議に参加している世界各国の代表、世界各地から参加した自閉症者及びその家族を対象に行われたレセプションにも参加した。パウロ6世ホールで行われたレセプションには、フランシスコ1世も出席。約2000人の参加者が集まった。李柏毅さんはバチカンでテーマにした絵画作品を贈ったほか、フランシスコ1世と短時間談話し、フランシスコ1世は李さんの頭上で十字架を切り、「私はあなたのために祈るので、あなたも私のために祈ってほしい」と声をかけたという。

約2000人の参加者が集まった。李柏毅さんはバチカンでテーマにした絵画作品を贈ったほか、フランシスコ1世と短時間談話し、フランシスコ1世は李さんの頭上で十字架を切り、「私はあなたのために祈るので、あなたも私のために祈ってほしい」と声をかけたという。

Nov.23 「SUPER GIRLS EXPO 最強美少女博覧会」

台北市・松山路平面駐車場にてアジア最大級の体験型エキスポ「SUPER GIRLS EXPO 最強美少女博覧会」が23日まで開催され、合計約4万人が訪れた。同イベントは、海外で注目される、日本のガールズカルチャー全般、ビューティ、ファッションのみならず、日本食、レジャー、音楽、マンガ、コスプレまでのライフスタイルコンテンツをアジアマーケットに輸出、プロモーションや流通までを担って、需要を拡大していく吉本興業のガールズプロジェクトとして機能する最大級のガールズイベント。藤井リナ、益若つばさ、ざわちん、田村淳、渡辺直美など有名モデルがファッションショーを行ったほか、w-indsやMay J、シンド・カフカらも熱狂パフォーマンスし台湾を盛り上げた。

需要を拡大していく吉本興業のガールズプロジェクトとして機能する最大級のガールズイベント。藤井リナ、益若つばさ、ざわちん、田村淳、渡辺直美など有名モデルがファッションショーを行ったほか、w-indsやMay J、シンド・カフカらも熱狂パフォーマンスし台湾を盛り上げた。

Nov.23 台中國家歌劇院が落成

台中の新たなランドマーク「台中國家歌劇院」(台中市西屯区)が落成した。式には馬英九総統、胡志強・台中市市長らが出席した。台中國家歌劇院は建築家の伊東豊雄氏が設計を手がけたもので、胡氏は「名誉市民」の勲章を伊東氏側などに授与した。

伊東氏は建築界のノーベル賞とされる「プリツカー賞」をはじめ、日本内外の賞を多数受賞している建築家で、台湾では今までに國家体育場(高雄市)や、松山文創園區(台北市)の松山台北文創ビルなどを手がけている。

台北駐日経済文化代表処・各分処 ~活動内容情報~

日本にある台湾の代表機関である台北駐日経済文化代表処では、在外邦人の保護、ビザの発給、貿易推進、学術・科学技術・文化・スポーツ交流など、大使館や総領事館並の業務を推進しています。ここでは代表処及び各分処の最新情報を毎月お届けしていきます。

駐日経済文化代表処

「紫綬褒章」を受章の蔡安邦教授が代表処を訪問

11月3日に発表された「平成26年秋の褒章」で紫綬褒章を受章した、台湾出身で現在仙台市在住の東北大学の蔡安邦教授は夫人とともに同日14日、台北駐日経済文化代表処(以下=代表処)の沈斯淳代表を訪問した。台湾人として初めて「紫綬褒章」を受章した蔡教授は、金属学に基づく準結晶材料の研究において、国際的に著名な研究者であり、この受章は金属物質学研究についてその功績が評価されたもの。蔡教授は同日午前、東京・千代田区の如水会館で文部科学省より行われた紫綬褒章の伝達式に出席し、午後には皇居での拝謁に参内した後の代表処訪問となった。代表処で蔡教授は、日本の3カ所で学術・研究を取組、その後、東北大学大学院の多元物質科学研究所の教授および研究者として現在に至るなど、来日後32年間の自身の経歴などについて紹介した。沈代表は、台湾の大学と東北大学をはじめ、日本大学との交流が密接であることを挙げ、「今後も台日間の科学技術の交流を深めていくとともに、同分野でのさらなる投資も促進されるようにしていきたい」と述べた。



面会した蔡安邦教授(左)と沈斯淳代表(右)

駐大阪弁事処

蔡処長が大阪経済大学で講演会

大阪弁事処の蔡明耀処長は11月7日、大阪経済大学にて「日台関係」についての講演を行い、150人近くの参加者に向け日台の状況を近況した。講演会で蔡処長は地理、歴史、経済、安全保障などの角度から日台の友好関係及び重要性、並びに近年相互往来は依然として増え続けていることなどに言及した。蔡処長は、台湾政府がTPP(環太平洋戦略的経済連携協定)及びUNFCCC(気候変動枠組条約)などの国際組織加入に積極的であり参加国であるという事、日本の各界からの支持や協力を望んでいる事、そして東アジア紛争問題については、馬總統が「東シナ海平和イニシアティブ」は東シナ海における紛争の平和的な解決と多国間での協議、共同開発を各国に呼びかけるもので、最も有効に東アジア地区の安定及び安全の主張を守るとし、相關國家の賛同を希望している事も合わせて紹介した。最後に蔡処長は「日米欧の各国が引き続き努力し、中国大陸に国際化及び自由化、民主化に向かうように促しを呼びかけて頂くことで、東アジアの平和と中国人の幸福を確保できらる」と述べた。



蔡明耀処長は大阪経済大学にて講演を行った

駐福岡弁事処

福岡県筑紫野市議会が日台友好議員連盟を設立

福岡県筑紫野市議会は11月21日、正式に「日台友好筑紫野市議会議員連盟」を設立した。連盟の会長には横尾秋洋議員が、副会長は大石泰議員及び松尾静雄議員がそれぞれ就任した。総員13人で構成される。同日に行われた発会式には、駐福岡弁事処の戎義後処長が出席し「筑紫野市議会の日台友好議員連盟の発足を祝し、活躍に期待感を示した。発会式の後、一行は台湾蓬萊米(ほうらいまい)の母と呼ばれる末永仁氏の故郷の釜蓋地緑神社に訪問した。台湾蓬萊米とは、日本統治期間の台湾において品種改良に成功した米の品種。台北帝国大学の磯永吉博士と台中農事試験場の末永仁氏らの数十年にわたる研究により、味も抜群で日本国内でも高く売れる「蓬萊米」を完成させた。1926年(大正15年)6月14日に台北で開かれた日本米穀大会で、台湾総督伊澤多喜男により命名されている。



筑紫野市議会は「日台友好筑紫野市議会議員連盟」を設立

駐那覇分処

沖縄と台湾の女声合唱団が音楽交流

「台北市心聲婦女合唱団」一行32人は姉妹団体である「ひばりが丘女声コーラス」の招きにに応じて11月8日、「ひばりが丘女声コーラス」成立40周年記念演奏会」に参加した。那覇分処の藤野誠誠処長も招かれて参加し、「沖縄は音楽活動が盛んで、よく大型の音楽のイベントが催される。今後、さらに多くの音楽を愛する台湾人が沖縄の音楽イベントに参加すれば、台湾と沖縄の文化交流はますます促進していくだろう」と挨拶した。同会の演目は、台湾及び沖縄の民謡や童謡組曲などで、参加者が合唱した。両合唱団は1992年に姉妹団体を締結しており、その後、双方は台湾と沖縄の民間交流の懸け橋となり、途切れることなく頻りに相互交流を行っている。



「ひばりが丘女声コーラス」成立40周年記念演奏会

駐札幌分処

「日高地域日台親善協会」が初の台湾訪問

北海道日高で台湾との交流を深めるため今年5月に発足した「日高地域日台親善協会」(会沢実会長、会員230人)は11月上旬、観光プロモーションのため初めて台湾を訪問した。今回の訪問は、北海道議会藤沢澄雄議員、北海道日高振興局の名取哲哉局長、日高管内7町(新ひだか町、浦河町、日高町、新冠町、平取町、えりも町、様似町)の全町長、日高管内観光連盟の細川好弘会長も参加して総勢31人となった。これに先立ち結団式が開かれ、札幌分処の陳程宏処長が出席し、台湾の魅力を紹介するとともに、現地で行われる観光プロモーションや日高物産PRに大いに期待を寄せた。訪問団は滞在中、現地関係者との初顔合わせをしたほか、新光三越、台湾の旅行社を相手に日高観光、日高の物産をPRした。特に昆布の調理法紹介には大好評を得た。また、台湾訪問後に会沢会長及び太田事務局長が札幌分処を訪れ、成果の報告と各所への手配に係る謝意を述べた。



結団式に陳程宏処長が出席

駐横浜分処

台湾・南湖高中のバスケットチームが横浜を訪問

台北市政府教育局の蔣文英督学と南湖高中の孫蘭宜校長率いる同校女子バスケットチーム20人はこのほど、横浜地域を訪問した。神奈川県立旭高校及び金沢総合高校のバスケットチームと親善試合を通して交流し、横浜の観光地である日清ラーメン博物館なども見学した。横浜分処の粘信士処長は歓迎の意味を込めて11月16日、赤レンガ倉庫のレストランにて歓迎会を催して生徒らを激励した。挨拶では「横浜市と台北市は2006年5月22日にパートナー関係都市協定を締結した後、双方は頻りに芸術とスポーツなどの相互交流を行っており、その成果は実り多く、今後これを拡大させ、さらなる両都市の友好関係に期待している」と述べた。蔣督学は日本の両校の校長に対し「台湾の郷生は最初、ほぼ全員が緊張していた。しかし日本の温かいおもてなしが学生たちを感動させた。来年は是非台湾でパーティーを開き交流しましょう。その時は、日本の学生を台湾の温かきで歓迎します」と述べ、日本側の歓迎に感謝を述べた。



赤レンガ倉庫のレストランにて歓迎会

日本人俳優陣が台湾メディア出演で日台友好



プロデューサーの齋藤しゅんさん

最近、日本の俳優が出演している台湾ドラマや台湾映画を良く目にする。11月21日に行われた台湾の金馬奨ウェルカムパーティーで観客賞と国際批評家連盟賞をダブル受賞した台湾映画「KANO 1931海の向こうの甲子園」では、日本の俳優・永瀬正敏が、台湾の民放で放映された台湾ドラマ「ショコラ」には女優の長澤まさみがそれぞれ主演を務め、全編に渡り流暢な中国語を披露して話題になった。さらに、俳優の平岡祐太も台湾ドラマ「熱海恋歌」に出演し、日本語・中国語・台湾語のセリフに挑戦した。

一方、日本のドラマ「GTO」では、主要出演者(EXILEのAKIRAや山本裕介など)を変えずに台湾で撮影を行い、台湾編として放送。中国大陸で12月2日、台湾では12月5日に公開予定のアジア映画界を牽引する巨匠ジョン・

ウー監督の最新作「太平輪」には金城武、長澤まさみ、黒木瞳といった大物らが出演する。このように、日本に留まらず、台湾の作品に出演し、国際的に活躍する俳優が増えてきているのは紛れもない事実だ。先日高雄映画祭に参加した俳優の瑛太も「話があれは台湾の作品にも出てみたい。とても興味がある。喧嘩のシーンなどで中国語のセリフを言ってみよう」と、台湾作品出演に積極的なコメントを残していた。

もちろん、台湾で活躍する映画業界の日本人は俳優だけではない。むしろそのきっかけを作る日本人の存在もある。国際合作の映画やドラマ、音楽番組などをプロデュース・企画している会社Creative Artists Japanの齋藤しゅんさんもその1人。「ショコラ」や「太平輪」のプロデューサーを務めるなど、いわゆる日台合作作品の仕掛け人だ。

ホテルグランパシフィックLE DAIBAで10月22日にJapan Content Showcaseの映像部門「TIFFCOM2014」で行われた講演会で齋藤さんは、日台合作を手掛ける理由について、「日本人国際俳優育成」という。講演会では「役者は自分の生きる世界を広げることが、自分自身の人に対する影響力を広げることになる。自分の影響力を理解し、変換し、人の心を動かす力を持っているのが国際俳優だ。国際俳優には国と国の未来を変えること

さえ出来る」と、国際俳優の必要性を話していた。実際、長澤まさみはショコラの出演をきっかけに自身のフェイスブックに中国語での応援メッセージが増え、今ではメッセージの約3分の1が中国語となったという。さらに、台湾でも影響力を持つようになり、「国際俳優として慈善活動に貢献することは当然だ」とする齋藤さんと長澤まさみの考えのもと、2012年金馬影展では、東日本大震災時の台湾に対する感謝のスピーチを全て中国語で5分間行った。これをうけた台湾側の反響は大きく、長澤まさみはまさに国際俳優としての役割を果たしたと言える。このように台湾で活躍する日本人役者が増えることで、日台関係がさらに向上していく事と見られる。

「ビッグゲストを用意してショコラの第2段の計画を進めている。これから台湾のドラマにできる日本人俳優をもっと増やしていきたい(齋藤さん)。さらに、「日本人俳優が台湾で活躍しているという事実を、台湾人だけでなく、日本人にも知って頂きたい。そして、台湾人俳優が日本作品に出演する機会が増えることを希望する(同)。影響力の大きい映像の力で日台友好関係が促進される事に期待がかかる。



会場は映像関係者で満員となった

台湾ゴールドグラブの小林亮寛投手、ラジオ番組で台湾人打者を回顧

台湾プロ野球界で活躍し、ゴールドグラブ賞(金手袋)のタイトルも獲得した小林亮寛投手が、福岡でラジオ番組に出演し、現役時代に対戦した台湾人投手を回顧した。番組のテーマは「小林亮寛投手が選ぶベストナイン」で、桑田真澄投手や城島健司捕手、イチロー選手ら日本人選手中心のラインナップに小林投手は、陽森選手(統一)や、彭政閔選手(中信兄弟)、周思齊選手(中信)らを挙げた。パーソナリティで聞かれると「二塁手としての動きに特徴がある。敵チームだったが、見ていて特にスローイングなどが印象に残っている」と振り返った。また、台湾を代表する中軸打者・彭政閔選手については「彼は寡黙だが努力家。人間的にも優しく尊敬できる選手だ。バットスイングのスイングスピードが非常に速い」と元チームメイトらしいコメントを残した。また小林投手は、台湾屈指の好打者・周思齊選手も挙げた。



小林亮寛氏

は169イニングを投げ10勝をマークし、ゴールドグラブ賞にも輝いた。その後、韓国等でプレーしたが、今年の春に引退。現在は福岡県を中心に指導者としての道を歩んでいる。ラジオ番組では、豊かな経験から繰り出されるトークは実に奥深く、小林投手は、「特に台湾時代の2年間は思い入れが深い」と語る。台湾時代については「非常に充実した2年間で、台湾で野球についての多くを学んだ。在籍した兄弟エレファントにも思い出に残る選手が多い。生活面など様々なことで助けてもらったし、野球のみならず、貴重な交流ができた。食事面では台湾の食事は美味しく、楽しめた。自分にとって貴重なチャンスを貰った台湾では毎日がトライアウトのようなもので、1試合1試合必死に投げてきた。外国人プレーヤーが環境面で優遇されているわけではなく、チャンスを勝ち取っていった」と振り返った。

日本訪問団、台湾布袋劇映画の制作現場を参観

福岡県内の中小企業で結成された訪問団は、このほど、台北市南港にある偶動漫娯楽事業股份有限公司を参観した。偶動漫娯楽事業股份有限公司は、台湾の伝統的な人形劇である「布袋劇」を映像化し、テレビや映画で放映している。3D技術を使った映像化しており、目下、アジアで最先端を走っている。

訪問団を迎えた偶動漫娯楽事業股份有限公司の傅琛壺総経理は「3D映像と伝統劇が映画になった時の迫力を感じて欲しい」と挨拶した。訪問団からは「日本ではリアルティのあるCGは流行らず、どちらかというとかなりデフォルメされたキャラクターが活躍している。台湾でははっきりした方が流行するのかもしれない。またどうやって撮影するのかなどの疑問が積極的に出され、傅琛壺総経理は「NHKでも人形劇を放送、東ヨーロッパでも同様の番組が放送されており、世界的にも存在する映像文化である」とした。さらに、「台湾では、神様に見せるための人形劇を、一般の人に見せるようになって人気が出てきた。人形劇には線が釣って動かすタイプと、手を入れて動かす違ったやり方がある。台湾の人形劇の文化価値を守り、新しいことに挑戦したい」と回



真剣な表情の参加者達

答した。訪問団は、映画製作の舞台裏を撮影した映像を見て、台湾伝統劇が時代にどのように浸透しているかについての多くを学んでいた。傅琛壺総経理は「布袋劇」は中国・福建省から伝来、人形劇を舞台で見せたい、チケットを販売、バックグラウンドも大きくて発展、という流れがある。テレビ番組になったことで大きな転換期を迎えた。VHSやDVDでの販売も行っている。3Dの活用で、ますます発展していくのではないかと見通しを語った。偶動漫娯楽事業股份有限公司と日本企業は今後も映像を通じた様々なコラボレーションを図っていききたい、としている。

台湾現代史
二・二八事件をめぐる歴史の再記憶

書籍名 台湾現代史～二・二八事件をめぐる歴史の再記憶
著者 何義麟 平凡社 277頁

民主化運動二、二八事件の史実が本書の軸に

台湾現代史と題する本書は、著者独自の追究を基に著作した台湾史。副題にある「二・二八事件をめぐる歴史の再記憶」は、この事件をきっかけに台湾の現代史が生まれたとしている。本書は事件の歴史背景、発生原因とその経過、そして史実の記述までを網羅しているところに特徴がある。学校教育での台湾史を、戦後を起点とする考え方に異を唱える著者は、その理由に台湾民主化の進展とともに大量の史料が発掘された事、そして副題の二・二八事件の真相を明らかにする事こそが、これまでタブーとされてきた事象を明らかにし、民主化に向けた本当の意味での台湾史ではないのか、と述べている。外来民族からの度重なる「植民地化」の歴史を検討する必要がある、とする著者は、第一章の「再植民」と「再光復」で台湾人の先住民族は南

島語族が始まりとし、その後のスペイン、オランダ国からの領土支配、そして日本統治、戦後の中国復帰を描写している。第二章以降、第七章そして終章の八章のその多くの内容に、二・二八事件の道のりからその後の経過、さらに民主化へ転換していくところまでの詳細を記述しているところも印象深い。白色後半部分には独裁体制の構築や白色テロ、民主化運動そして経済発展にまで踏み込んでいる。本書は著者の独自研究からの視点と学界の最新の研究成果を多く取り入れている点も評価できる。巻末には1624年からの台湾の略年表が記述されている貴重な著書でもある。

訂正 第211号第3面の福岡で開催の國慶節パーティーの文中にある関係者200人は1000人の誤りでした。訂正します。
第5面のOct4の見出しの講義は抗議の誤りにつき訂正します。
第7面のInformation中のプリントザウルス展の記事中にある清塚紀子氏は愛知県立芸大元教授の誤りにつきお詫びして訂正します。

<p>売 千代田区 1番町ビル 1棟ビル</p> <p>5億円 (税込)</p>	<p>売 大分県 大分県由布市太陽発電所(平成25年9月完成)</p> <p>7億9,000万円 (税込)</p>	<p>売 軽井沢 高級別荘 1戸</p> <p>5,480万円 (税別)</p>	<p>売 板橋区 板橋コンビニ店舗 1階区分</p> <p>2億4,000万円 (税別)</p>
<p>所在地: 東京都千代田区1番町 交通: 半蔵門線「半蔵門」駅 徒歩2分 販売価格: 5億円(税込)</p> <p>土地面積: 168.45㎡(50.95坪) 所有権 建物: 鉄骨鉄筋コンクリート造 地下1階 地上7階建 延床面積: 874.66㎡(264.45坪) 用途: 事務所(1部空有) 建築年: 平成9年</p> <p style="text-align: right;">表面利回り (想定利回り) 9%</p>	<p style="text-align: center; font-size: 1.2em;">発電量: 1.5Mw</p> <p>売電単価: 36円(税別)</p> <p>土地面積: 29456.9㎡(8,910.71坪)</p> <p>地目: 宅地、原野、雑地、山林</p> <p>設備認定: 経済産業省 I D取得済み</p> <p>売電開始: 平成25年9月より九州電力へ売電中</p> <p>年間売電額: これまでの実績予想</p> <p>年間8,000万円前後</p>	<p>素敵なりリゾート別荘です。リバーサイドで森林浴。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●冬も暖かく過ごせるカナディアンハウス ●夏は南側の広い庭でバーベキューやボート遊びを楽しめます! ●敷地内ログハウス2棟あり(ワンルームタイプ) ●駐車場: 母屋(4台) / ログハウス(3台)有 <p>【日常良好! 立地良好!】</p> <p>所在地: 軽井沢町大字長倉 交通: 「中軽井沢」駅 車約5分 土地: 1000.27㎡(302.58坪) 建物: 木造スレート葺 地上2階建 床面積: 151.89㎡(45.94坪) 建築年: 平成15年6月 現況: 空</p>	<p>所在地: 東京都板橋区本町 交通: 都営三田線「板橋本町」駅 徒歩1分 占有面積: 179.22㎡(54.21坪) 建物: 鉄骨鉄筋コンクリート造地上9階地下1階 建築年: 1995年7月 備考: テナント センインレブ、コンビニエンスストア 賃貸契約期間: 2008年9月より20年間(普通借)</p> <p style="text-align: right;">表面利回り (想定利回り) 6.54%</p>
<p>販売担当者 FAF不動産コンサルタント (先着受付順) 電話、E-mail、又はFAXでお申込みください。台湾新聞社担当: 保坂 (携帯 090-4748-8335) (FAX: 03-6904-2532) E-mail: hosaka@adagio.ocn.ne.jp 宅地建物取引士</p>			

新規募集

台湾墓園

台湾華僑の皆様へご案内

未来に向けた絆の象徴として僑民の皆様へ愛される心のチャイナタウンを

発起人 中華民國留日大阪中華總會 日本関西台商協会 大阪台湾同郷会 中華民國在日近畿大学校友会 日本関西崇正会

便利なアクセス 恵まれた風水

住吉霊園内

〒658-0062 神戸市東灘区住吉台48番88号

台湾華僑の皆様にご利用頂ける専用区画をご用意しております

資料請求・見学予約・お問い合わせは **TEL 078-982-3319** 住吉霊園 霊園販売有限責任事業組合



私の好きな萬華

台湾通は、それぞれ自分の好きな場所がある。開発が進んでいない東部は人気がある。一方台北市はイマイチという人が多い。天邪鬼(あまのじゃく)である私は、台北も好きである。

私の台北での常宿は、西門町の小さなホテルだ。悪意にしている半額で泊めてくれる。朝の散歩コースは決まっている。ゆっくり歩いて龍山寺まで1時間もかからない。老松国小の南側には古い街並が整備されている。台湾の伝統建築と洋風様式が混然と一体化した街である。

老松国小(小学校)は1895年に創立され、一時は児童数が1万1000人を超えた世界有数の規模であったというが、現在は800人に満たない。学校の南側の街並は歴史保存が進みその一角に郷土教育センターとして2009年、オープンしている。

古い街を龍山寺に向かって歩いて行くと菓草街(青草巷)があり、店の前の路上にも所狭しと菓草が並べられている。今人気のハーブ茶なども売られているが私は店の叔父さんのお勧めの肝臓に効き血糖にも良いとされる菓草茶を買った。甘みがあり飲みやすいという体調が良くなる気分(?)がして重宝するようになった。菓草街あたりの人が急に多くなる。さて龍山寺だ。いわずと知れた観光地である。1738年創建で台北で最古の寺で、多くの参拝者で早朝から賑わっている。本殿は仏教式で観世音

菩薩が祀られている。後殿は道教の神様。ご利益は、学業、出世、恋愛、子宝、健康、金運、運勢などの多岐にわたる。

龍山寺をはさんで菓草街の反対側に仏具街があり、その先は華西街夜市。数ある台湾夜市の中でも一番ディーナ華西街は土産品店や足裏マッサージ店、海鮮料理店だけでなく、アダルトショップやスッポン、蛇、トカゲがショーケースに入っている店があり、その奥でそれらの料理が食べられる。10年前に華西街に行った時、ショーケースの中に大蛇が一匹。そこに店の叔父さんが3匹ヒヨコを入れた。見物客が欲する上がった。この残酷なショーを写真に撮ろうとしたら台湾の友人から止められた。私は横にいた叔母さんに驚いた。串に刺したトカゲの焼き物を食べながら声を張りあげていたのだ。今年行った時は、こうした残酷なショーは行われていなかった。スッポン、蛇、トカゲは精力剤といわれる。華西街の裏手には2001年に公娼制度が廃止されるまで遊郭があった。日本統治時代は大賑わいであった。「あった」と過去形を書いたが、10数年前に廃止されただけで、細々と非公式で春を売る女たちがいるらしい。昔は、遊郭があったと記したが、西門町には、大きな性病病院があって、病院名もそのものずばり。私ははじめて台湾に行った2004年にもその看板が落ちていた(その後、普通の病院に名前が変わった)。その病気のメッカでもあったと

林 雅行 (映画監督)

いう。治安はよくないので、華西街の裏通りの夜の1人歩きは、避けた方がいいと友人はいつた。

龍山寺を中心とするこのあたりは萬華と呼ばれる。18世紀に淡水河を利用した貿易で栄えたところ。用品店、貴金属店、家具、電気製品を売る店もある。萬華は台北発祥の地である。清田時代に栄えていた。古くからの下町で私は萬華の雰囲気、街の雑踏が好きだ。日本からの観光客は、龍山寺を見学するだけでこの地を離れるが、私は早朝散歩だけでなく、昼間、夜市と1日この萬華を満喫する。龍山寺で腰をかけて読経を聴きながら線香の匂をかく。煙が目にしみてそのまま目を閉じていると何か静寂の中に人ボツンという錯覚におちいることがある。居眠りしたのか心地良い時間が過ぎる。(口の悪い友人は「それはボケだ」という(驚))。しかし、こんなボケなら嬉しい(私)。

日本で萬華の話をしてほとんどの台湾通は興味を示さない。滋賀県大津に住む元京都新聞記者の奥野さんは、関西で日台友好の活動をして生まれた湾生で、萬華にも住んでいたことがあるという。父は歯医者だった。奥野さんは台湾に行ったら、懐かしい萬華に足を運ぶ。隅々まで知っているようだ。萬華の話題は事欠かない。そのうち一緒に萬華の街歩きをしたいものだ。

『これぞ本場の台湾ライフ』(最終回) 作家 亞洲奈みづほ

「近代都市・台北を天の位置から見おろせば」

台北を天の位置から見おろした風景。遠景に淡水河がきらめく——ついにやって来た——台北の高層ビル、「新光摩天楼」。パールともチャコールグレートもつかない端正な壁面は、窓ガラスとプレートを升目(ますめ)状に、キューブを重ねた最上層は段々と尖塔の冠を形づくったすえ、夜間飛行の航空機に向けて、紅の灯を掲げている。台北のどこにしよう、臨むことができる、その姿を眺めるたびに、——いつの日か——頂上に肩を並べる2人の姿を思い出していたものだ。片思いの台湾人に出会う前に「さっさと誰かと」などと。

窓の向こうの、この都市、端正に区画画されているが、ほの暗い住宅のあたりになど、どこか人肌のぬくもりがある。対照的に燦然(さんぜん)と、きらびやかな繁華街には、おそらくしやれたカフェやブティックが建ち並び、時おり日本のポップスが流れていることもあるだろう。デパートやスーパーには、外国製品に至るまで勢ぞろい、もちろん日本製品も簡単に手に入る。ケーブルテレビ100チャンネルではNHKを楽しむことができ、市立図書館には日本の雑誌のバックナンバーがずらりと並び、人なつこい店員さんの片言の日本語に、幾度、ほほえんだことだろう。日本人とわかると値段をまけてくれる国など、世界広しと言えども台湾くらいのもではないだろうか。そんな小さなサービスに心救われたことは、1度や2度ではない。たしかに台湾国語の壁の向こうに台湾語もひかえているものの、漢字の筆談に英語も可。台北は日本人の暮らしやすい外国都市は、見あたらないように思う。

その指先が、ひとつのボタンをさし示した。「あ、この歌手、日本の」と聞いかけたところ、彼女自身もまた、何かを賭けているのか、「どうして?好きな?」その言葉に答えないまま、私は息をつめて演奏の始まりを待つ。やがて、ささやかなピアノにハミングを散らばめたイントロから、淡々とささやくようなメロディへ。どこか、なじみがあるようなのだが、うまく思い出さず、うづむきかちなまなざしとを、借りていたスクーターの紅のヘルメットを、彼氏に手渡す。そのなげないはずのしぐさに、息が止まりそうになる。——わたしはもうすぐ、この特等席、スクーターの後部座席を再びカノジョにゆずらなければならない——すぐにも留学を終え、この地をあとにして、

「ああ!」まるで昨晩の夢を思い出したかのよう、聞き覚えのある日本の旋律が、地上250メートルのこの場所に響きわたっていた。……たしか宇多田ヒカルの“ファースト・ラブ”。台湾の台北市にて。「どうして知ってたの?」その曲は偶然にもひとりきりの取材中、台北のカフェで幾度も耳にしたものだったのだ。まだ見ぬ出会うべき人を、捜し求めたあのころの……ようやく彼氏は安堵(あんど)の笑みを浮かべた。じつは彼氏は2人の恋の始まりに、繰り返しこの曲を聞きつけていたという。——出会いの前からどこかでそと、重なりあうものもある——

別れざむ、淡水駅前の降りぎわに、その立ち姿を、少し離れた場所から眺めてみた。すらり高い背のぐあいを、天人の地上を見下ろすうらや、うつむきがちなまなざしとを、借りていたスクーターの紅のヘルメットを、彼氏に手渡す。そのなげないはずのしぐさに、息が止まりそうになる。——わたしはもうすぐ、この特等席、スクーターの後部座席を再びカノジョにゆずらなければならない——すぐにも留学を終え、この地をあとにして、

「あ、この歌手、日本の」と聞いかけたところ、彼女自身もまた、何かを賭けているのか、「どうして?好きな?」その言葉に答えないまま、私は息をつめて演奏の始まりを待つ。やがて、ささやかなピアノにハミングを散らばめたイントロから、淡々とささやくようなメロディへ。どこか、なじみがあるようなのだが、うまく思い出さず、うづむきかちなまなざしとを、借りていたスクーターの紅のヘルメットを、彼氏に手渡す。そのなげないはずのしぐさに、息が止まりそうになる。——わたしはもうすぐ、この特等席、スクーターの後部座席を再びカノジョにゆずらなければならない——すぐにも留学を終え、この地をあとにして、

ラジオパーソナリティが考えなければならないトークの方向性

台湾で著名なパーソナリティ謝哲青さんと交流があり、「ラジオ」について様々な話をさせていただいた。ラジオのトーク番組を進行するにあたって意識するべき方向は主に3つ。「ゲスト」「リスナー」「関係者」だ。ゲストを迎えて2人で番組を進行する場合、相手は「ゲスト」だから、どうい話をすれば良いのかなど「ゲスト」の動向(プロフィール、PR事項)に気を配る。また、それらの内容は人に聞かせているわけで、誰に聞かせているのかという「リスナー」なので、常に「不特定多数の存在が聞いている」という前提で話を進めなければならぬ。「ゲストとの内輪話」にならぬように「(姿は見えない)リスナー」の存在を意識することが大切だ。「ゲスト」「リスナー」の2方向への意識があるだけでも番組進行役としては十分であるが、さらに「関係者」への意識を持てればもっと良い。これは「内部」への意識だが、ゲストを呼び込むための下支えをしているのは「関係者」だ。関係者には「宣伝効果をあげたい」「出演への取極を得たい」という何らかの思惑がある。「この番組に出演させてよかった」と、思惑を「満たす」ような進行ができれば良い。

3つの要素のうち、2つ以上を満たしていなければ、ラジオ番組は聞き続けられない。ラジオを担当する人は、しょうがなくやってる場合以外、大抵「ラジオへの情熱」は満たしている。よって、もう一項目「おもしろい」「ためになる」のどちらかを満たせば、空回りや終わらない。「おもしろくないし、ためにならない」番組は、いずれ相手にされなくなる。「ラジオへの情熱」はあるつもりでも、研究を怠れば、話の内容が「他者を満たすものではない」方向に傾くこともある。常に「客観性」を鍛えておく必要がある。

ラジオとは、ただの「話し好き」が義務続けられるほどに甘いメディアではない。単発だとそれで凌げるかもしれないが、複数回は持たない。特に生放送は瞬時瞬時の言葉の「判断」が必要になる。普段から、他の番組を聞いたり、社会でコミュニケーションの場面を積極的に持つことでパーソナリティとしての素養が培われる。「発声練習」「腹式呼吸」もパーソナリティにとっては必要な項目だ。しかし、家や学校、職場で「大きな声」を出して練習するというのは、「言うは易し、行うは難し」でなかなか難しい。「発声練習で鍛える」よりも「大声で話す環境に身を置く」方が現実的。教師や舞台俳優、講演者などは職業柄、大勢の前で話をするという状況が環境的に整って、声が出来上がってくる。しかし、そうでない方は、日頃の趣味やボランティアで「大勢の前、不特定多数の人の前」で話ができるような環境を探し、身を置くことが必要となる。

また、「聞き続けられるラジオ番組」の条件として、3つが挙げられる。「おもしろい」「ためになる」「ラジオへの情熱」……。この

More!More!台湾 (文:You Li Xiang) 台湾の結婚式って?~前編・参加者編~

女性なら皆、一度は憧れる結婚式。日本では最近「楽婚」や「地味婚」と呼ばれる格安結婚式が流行っていたり、身内だけでこじんまりと行ったりする傾向にあります。でも、それでは台湾の結婚式とはどのようなものでしょうか?実は台湾の結婚式にも台湾独自のしきたりなどが存在します。MoreMore台湾では前編・後編の2回にかけて、台湾の結婚式について特集したいと思います。今回は台湾の友人から結婚式のお誘いがあった時に役立つ知識をお教えしましょう!まず、結婚式に参加する側として覚えておきたいのが祝儀について。ここで注意したいのが祝儀袋の色です。台湾では祝儀袋には、朱色のものを使用し、その色から「紅包(ホンパオ)」と言われます。私も台湾の本屋さんや路面店で種類豊富で可愛い紅包を見かけたことがあり、その時は結婚式に参加する予定もないのに何種類も購入してしまいました!逆に、白色で無地の封筒は葬式をイメージさせるものなので、絶対にタブー!でも日本のご祝儀袋で、豪華な水引や色のついてるものであればそれはそれで喜ばれるかも?そして購入したら、袋の表におめたい言葉(=祝福語)を書きます。例えば「百年好合」。これは、永らく仲良く、とい

う意味です。ちなみに、自分の住所と名前は紅包の後ろ側に小さく記入します。包む金額は、偶数にしましょう。日本は、割り切れない数が一般的ですが、台湾の場合は対になることから偶数がおめでたい時に用いられる数字です。ちなみに偶数でも「4」はNG。4の発音<si4>と「死」の発音<si4>が同じなので縁起が悪いです。だいたい2200元、6600元、8800元という数字が一般的で、同年代の友人であれば、2200元(日本円で約1万円程度)でOK。なお、結婚祝いのプレゼントですが、台湾にはプレゼントとしてタブーの品物があります。代表的なものとして覚えておきたいのが祝儀について。ここで注意したいのが祝儀袋の色です。台湾では祝儀袋には、朱色のものを使用し、その色から「紅包(ホンパオ)」と言われます。私も台湾の本屋さんや路面店で種類豊富で可愛い紅包を見かけたことがあり、その時は結婚式に参加する予定もないのに何種類も購入してしまいました!逆に、白色で無地の封筒は葬式をイメージさせるものなので、絶対にタブー!でも日本のご祝儀袋で、豪華な水引や色のついてるものであればそれはそれで喜ばれるかも?そして購入したら、袋の表におめたい言葉(=祝福語)を書きます。例えば「百年好合」。これは、永らく仲良く、とい

Information エンタメ/イベント/日台交流

石垣島で日本と台湾が格闘技で4対4の対抗戦

武勇伝実行委員会が主催する格闘技の祭典「武勇伝」が2015年1月31日(土)、沖縄・石垣市総合体育館にて開催される。台湾からはホー・ウェンチン、リン・ジャーション、リ・エイクン、グォ・シーシェンの4人の選手が参加し日本vs台湾の4対4の対抗戦が行われる。開場は16:00、開始は17:00(オープニングファイトは16:30)。チケットは12月1日より発売開始され、一般自由席が5000円。石垣島での開催となった同大会は、国際戦を意識した大会となっており、日本と台湾の友好、石垣島の新たな観光資源の創成が大きなテーマである。世界的人気を誇る野獣、ポップ・ザッパ、ロシア、ブラジルからの選手が出場予定で、国内外のトッププロ選手による沖縄県内初開催の大型格闘技イベントとなっている。

問い合わせ→096-378-8871(神風塾) 0980-83-3386(ハッピーエイト倶楽部)

祝・KANO日本公開!「日台ウルトラ忘年会IN東京」

「日台ウルトラ忘年会IN東京」開催(資料提供:日台ウルトラ連絡会)

日台に現存する全ての交流団体及び日台交流に志をもつ個人が集まった有志による会「日台ウルトラ連絡会」が台湾映画KANOの日本公開を歓迎して12月14日、祝・KANO日本公開!「日台ウルトラ忘年会IN東京」を開催する。会場は日本野球発祥の地でもある東京神田の学士会館。プログラムはビンゴや、映画出演者、アーティストのゲスト出演などが企画されている。なお、この日の模様はネット動画で台湾へも配信される予定で、宴会の最後には参加者全員で大横断幕をかかげて歓迎の意を表す。会費は6000円(学生5000円)で、KANOを大歓迎する人ならだれでも参加可能。詳細、申込みはFacebookから「日台ウルトラ連絡会」を検索。問い合わせ→留守番電話及びFAX:03-6795-5828(辛)(名前、連絡先、参加人数を伝えれば折り返し連絡有)

日台交流イベントカレンダー「はぐはぐ」OPEN

日台交流イベントカレンダー「はぐはぐ」OPEN(資料提供:日台ウルトラ連絡会)

「日台ウルトラ連絡会」が企画する日台交流イベントカレンダー「HUGHUG☆はぐはぐ」は、12月22日より日本語と中国語両方の情報掲載するサービスを開始する。日本と台湾の各地で行われている日台交流イベント情報の一覧ができるもので、イベントが行われる日本と台湾の地域別の検索も可能。イベントの主催者も参加者も利用料は無料。会員制は取らず誰でも利用することができる。ただし、情報をアップする主催者は事前に登録が必要。日本と台湾にある全ての日台交流団体及び日台交流に志をもつ全ての個人が、各々の立場を超えて繋がる場のひとつとして提供したという。URLは <http://jthughug.com>。詳細、イベント主催者登録はFacebookから「日台ウルトラ連絡会」を検索。問い合わせ→留守番電話及びFAX:03-6795-5828(辛)(名前、連絡先、参加人数を伝えれば折り返し連絡有)

寒雲さんがクリスマスライブを開催

台湾出身の歌手寒雲さんのクリスマスライブが12月21日に開催される。会場は食事のスーパークリーバクバク大店で行われ、ショータイムはSAMA SAMAで実施する(JR大塚駅南口寄り徒歩1分)。同ライブは2部制。昼の部が13時から、夜の部は18時からで料金は食事(バイキング)とフリードリンク付きで8000円となっている(ペアの場合15000円)。当日はギターに木村なおさん、鍵盤ハーモニカに天塚めぐみさんを迎えたセッションも行われる。寒雲さんは1992年に日本でデビューして以来、日本各地でコンサートやディナーショーを開催している。また1999年、台北市政府・台湾双子協会主催の「台湾中部震災救援チャリティコンサート」にテーマソングを作曲して出演した経歴を持つ。これをきっかけに、本格的にチャリティコンサートを実施し、日台青少年文化交流のプロデュース活動を開始している。

問い合わせ→03-6907-3557

聴いたらわかる!台北市立交響楽団の実力



主席指揮者のギルバート・ヴァルガ(写真提供:台北市立交響楽団)

台湾において最も多くのレパートリーを持つオーケストラとして活動している台北市立交響楽団は、台北市文化局と共催による公演「チャイコフスキーの夕べ」を札幌・横浜の両地区で開催した。2012年の金沢で行われた「ラ・フォル・ジュルネ金沢『熱狂の日』音楽祭2012」以来の日本公演で、1度の訪日で複数の地域での公演は初めて。両地区で日本の観衆を魅了した。

今回の公演は、指揮者に主席指揮者で

あるギルバート・ヴァルガを起用し、そのギルバートと親交のある国際的ピアニスト、アンナ・ヴィニツカヤを招いて開かれた。演目はピアノ協奏曲第1番、交響曲第6番「悲愴」及び歌劇「エフゲニー・オネーギン」など、チャイコフスキーのメドレーを演奏した。札幌地区の公演は11月18日に開かれ、横浜地区の開催は横浜みなとみらいホールで11月20日に行われた。演奏後、会場の鳴りやまぬ拍手に応じてアンナのピアノによるアンコールが2回、さらに楽団の3回にわたるアンコールが行われ、大成功を取った。

ギルバートは特に横浜の会場となった横浜みなとみらいホールを「美しいホールだ。台北市立交響楽団もこのような自分たちのホールが持てたら良いと思う」と絶賛して

いた。ギルバートが同団の首席指揮者に就任したのは2013年のこと。「ギルバートが来てから同団は大きく変化を遂げている。皆の結束力も強まり、オーケストラに対する考え方が変わった。また、ギルバートは耳での聴き取りをとても大切にしている、聴き取りの練習を重視した結果、音楽が前より聞こえてくるようになった」と、ヴァイオリン奏者でコンサートマスターの姜智譚は絶賛する。またギルバートは同団を、「感受性が豊かなオーケストラだ。指揮をするときにストーリーやイメージを伝え、それを感じ取り表現することが出来ている」と評価している。

ギルバートの父はヴァイオリン奏者、また姜智譚は自身も指揮を振ることがあり、2人の共通点が多い。そして共通の目標も「同団をアジアナンバーワンのオーケストラにすること」であるという。

同団と一緒に来日した台北市文化局の林慧芬副局長は「アジアそして世界で活躍するためには、海外公演を増やし知名度を

上げていくことが大切になってくるだろう。こんなにレベルが高いのにあまり知られていないのは残念でならない」と話していた。また、会場を訪れていた台北駐日経済文化代表処横浜分処の粘信士処長も、「今日は同団のレベルの高さを実感した。しかし、同団がレベルの高い楽団という事は日本でもあまり知られていない。これからもっと日本の皆さんにPRして頂きたい」と述べていた。

演奏を聞いた日本人女性に感想を聞いたところ、「最近台湾にはまっていた既に4回は旅行に行った。そして今回、たまたまチラシをみて同団がやってくることを知り、台湾が好きという理由だけで聴きにきた。正直思っていた以上の素晴らしい演奏で感動し、台湾に行きたい気持ちが増した」と笑顔で話していた。

同団の演奏は、札幌と横浜会場を訪れた観衆の心に印象付けられたことは間違いないだろう。



リハーサルにて(写真提供:台北市立交響楽団)



ヴァイオリン奏者でコンサートマスターの姜智譚

「ご当地!絶品うまいもん甲子園」で台湾チームが初参加

食を通じて農林漁業の大切さを伝承し、高校生を応援、さらに地域を盛り上げ日本を元気にすることを目的に第3回「ご当地!絶品うまいもん甲子園」の決勝日が10月31日、東京・銀座の東京ガスStudio+G GINZAで開かれた。今年も海外から初参加として台湾からの特別チーム「國立旗山高級農工職業学校」が招待され、審査対象外ではあったが、決勝大会では審査員及び日本の高校生チームに台湾の「うまいもん」として「百箱棺桶焼」を紹介し、ワールドうまいもん賞を受賞した。

「百箱棺桶焼」は台湾・台南名物で、厚切りトーストをくり抜きシチューを入れ、パンでふたをした「棺材板」をもとに考えられた料理。台湾チームはご当地の食材としてパッションフルーツをソースに使用し、パンの中の具材は豚肉やブロッコリーを炒めて照り焼き

味にして工夫していた。審査員からは日本では想像出来ない台湾ならではの料理に驚いた様子だった。

このイベントは、若者に食や農業へのきっかけ創りの活動をしている藤田志徳さんが発起人となり、農林水産省の主催で開かれた。海外初の台湾チームに対して藤田さんは「このうまいもん甲子園を世界に広げていく上で、海外からは1番の親日国である台湾から招待したいと思った。台湾チームの料理は最初フルーツを使うと聞いてビックリしたが、照り焼き味とマッチして美味しかった。今回は日本の同年代が集まっているので、交流を築いて新しい発見をして欲しいと思う。来年も参加してくれるとうれしい」と話した。

台湾チームの高校3年生の学生らは「料理は高校1年生の頃から授業の中で勉強していた。今回は先生からこの活動の話を知り、とても興味を持ち立候補した。日本の学生達の料理は味だけでなく、見た目もこだわっていて凄かった。自分たちに足りないものもわかったので次回後輩達が参加する時はアドバイスしてあげたい」とコメントした。

今年の審査員は藤田志徳さん、洋食料理家の三國清三さん、AKB48の横山由依さん、週刊少年ジャンプで料理バトル漫画「食戟のソーマ」を連載中の阿部拓斗さんら。優勝は「鶏ちゃんライスバーガー」を作った岐阜県立郡上高

等学校で、授賞式後は台湾チームの学生らと写真撮影などを通して交流していた。



発起人の藤田志徳さん(左1)と台湾チームの高校生達



台湾チームが発表した「百箱棺桶焼」

用語解説「棺材板」とは?

台南の名物。主に夜市などで販売され、1つ大体130円程度の庶民的な料理として人気がある。最初は鶏のレバーを使用していたことから「鶏肝板」と呼ばれていたが、あるとき風貌が棺桶に似ることから「棺材板」(棺材=棺桶の意)と呼ばれるようになったという。



台湾チームは優勝した岐阜県立郡上高等学校のチームとも交流を図った

日本人俳優の瑛太が初訪台でお守り贈呈



大森立嗣監督(中央)と瑛太(右)は陳菊市長(左)に大きなお守りを手渡した

瑛太と松田龍平がダブル主演する大森立嗣監督作「まほろ駅前狂騒曲」がこのほど、台湾で開催した第14回高雄映画祭のオープニング作品として上映された。その式典の映画祭のオープニングセレモニーが高雄市で10月24日に開かれ、瑛太と大森監督の両氏が出席した。両氏は歓迎で出迎えた高雄市の陳菊市長に対し、8月に高雄市で起きた爆発事故の犠牲者とその家族への祈りと、2011年東日本大震災の支援に対する感謝の気持ちを込め、大きなお守りを贈呈した。瑛太が訪台するのは初。

瑛太は同日、市内で行われた記者会見では中国語で「私は瑛太です。高雄に来ることができて嬉しいです」と挨拶したほか、高級中華料理屋ではなく、庶民的な料理屋に連れて行ってもらう地元の人達の暮らしが見られて

嬉しかった、などのエピソードを話した。また「台湾は初めてだったが、エネルギーに出迎えて頂けて光栄だった。このように文化の違い人と映画で触れ合えるということは俳優として幸せだ。次回、プライベートで台湾に来たい。そのときはよろしくお願いします」と話した。

本作は、映画「まほろ駅前多田便利軒」、続編として製作されたテレビドラマ「まほろ駅前番外地」に続くシリーズ第3弾。さらなる続編の可能性について、大森監督は「台湾版『まほろ』も悪くない」と示唆していた。



藍正龍さん(左)と会話をする代表処の沈斯淳代表(右)

田村淳さんが台湾イベントで繊細な日本製品をPR

台湾で最大規模を誇るファッション総合展示会「Taipei IN Style(タイペイ・イン・スタイル)」が台北の松山文化創意園(松山文化クリエイティブパーク)にて開催された(会期:11月6日より11月9日)。

今年の展示会は、アッシュ・ペー・フランスのPRO1が主催する合同展示会「PRO1. TRADE SHOW」と初の共同開催により催され、台北ファッションウィークとして形成された。初日は人気お笑い芸人のロンドンブーツ1号2号の田村淳さんがモデルとしてランウェイショーに登壇し、会場を盛り上げた。また「PRO1. TRADE SHOW」には同氏がセレクトした日本製品が集積されたコーナーが設けられ、日本製品をPRしていた。

田村淳さんは商品ピックアップの基準として、「日本の細かい作業や、伝統工芸と現代の融合作品を台湾に伝えたい」と思い選んだ。また、日本製品の長所として「和物は華やかさもあるが奥ゆかしさもある。ちょっと後ろに下がっているのに気になる存在、前にガツガツ出てこない良い女といった感じ(笑)」と冗談を交えて説明した。また、台湾の印象を「エネルギーな国だと思う。



日本製品をPRする田村淳さん

それが声でわかる。中国とは違う。中国は怒鳴っているように(笑)聞こえるが、台湾は優しい感じで熱量がある。元気な国だなと思う」と述べ、台湾好きをアピールしていた。

「Taipei IN Style」では台湾と中国をはじめ10カ国196ブランドが展覧し、中国やASEAN等、14カ国以上からバイヤーやメディアを誘致した。会期後半の2日間は、会場を一般客にも開放し、新作販売やストリートスナップ企画などのイベントが催されたほか、初日夜には台湾デザイナーのジョイ・ア・パンによる「Try to Remember」とエプソンのコラボレーションショーが開催された。なお、3日目には秋葉原発のアイドルグループ「でんぱ組.inc」のライブも行われた。

日台の歌姫がPVで共演



新曲「I'm not yours」のイメージショット(写真提供:中央社)

台湾や中国大陸など、主に中華圏で活動する歌手の蔡依林は11月15日、ニューアルバム「呷play」を発売した。その内に収録されている新曲「I'm not yours」は同氏初の作曲。そのアルバムのPVに日本人歌手の安室奈美恵と共演している事がこのほど判明した。さらに、中華系伝統衣装の姿でもあり奇抜さもあるデザイン

の衣装をまとった2人のイメージショットも公開された。同曲の歌詞は主に中国語と英語が使用されている。安室も中国語で歌っているが、自身の中国語について不安があったようで「も

し台湾のファンの方に気に入って頂けたら嬉しいです」と照れながら述べている。2人は一昨年、台北市のW Hotel内で食をした間柄で、この時に音楽やダンス、パフォーマンス、スイーツなどの共通の話題があることから意気投合し、今回の訪台PV撮影につながったという。安室はPV撮影のために11月11日に台湾入りし、台中市の霧峰古蹟林家花園にてPV撮影を開始している。人の出入りを完全にシャットアウトし、撮影は翌12日の明け方4時まで続いたという。

台湾メディアは安室が帰国する前日に漢方医のもとを訪れるのを目撃しており、安室を診察した呉明珠医師は「体調を整えるため」とコメント。また、安室は呉医師に「美肌の秘訣」を尋ね、呉医師は百合、西洋参、枸杞、薄荷を使用した「漂亮茶」を伝授したという。

人気俳優の藍正龍さんが作品PRで来日

台湾の人気俳優である藍正龍さんは10月21日、東京国際映画祭(以下:TIFF)の関連イベントである東京・お台場のホテルグランバシフィック LE DAIBAで開催された「TIFFCOM2014」に主演作品のPRのため来日した。作品は台湾ドラマ「妹妹(日本語タイトル:僕らのメヌエット)」だ。世界のバイヤーと日本のコンテンツ産業とのビジネスマッチングの場であるこの催しは、世界各国の映像エンターテインメント関係者らが集結して行われるイベントとして知られる。期間は23日まで開かれた。

TIFFCOM初日となる10月21日には藍正龍さん、そして「僕らのメヌエット」の脚

本を手がけた徐譽庭さんも同行した。TIFFCOM内では記者会見も開かれ、日本のメディアに対し「作品の温かきが見る人に伝わってほしい」とPRした。また、同作は来年3月に日本のケーブルテレビでの放送及びDVD発売が決定している事も告知していた。両氏はさらにTIFFCOM台湾パビリオン開催期間中の22日、台北駐日経済文化代表処がその歓迎を表し企画したレセプション「TIFFCOM台湾の夜」にも参加。TIFF及びTIFFCOMの関係者らとの交流を図った。

主催の台北駐日経済文化代表処の沈斯淳代表は「今晚の交流を通して日本及び各国の映像関係者と台湾の映画、テレビドラ

マとの協力交流がより一層深まるよう願っている」と述べ皆を歓迎した。また、レセプションに参加したTIFFCOM台湾パビリオン出展全般の実務を執り行う台北市影音節目製作商業同業公会の楊繼昌理事長は、今年のTIFFCOMについて、「TIFFCOMへの参加がきっかけとなり、世界各国の出展業者との業務提携につながることも、俳優の交流や共同制作などの可能性に期待している」と述べた。

台湾の夜にはこのほか、TIFF「ワールドフォーカス」部門のノミネート作品となった台湾映画「共犯」の張榮吉監督やTIFFディレクター・ジェネラルの権名保さんなどが参加した。